

イミダクロプリド (案)

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたこと及び関連企業から「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」に基づく残留基準の新規の設定要請がなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：イミダクロプリド [Imidacloprid (ISO)]

(2) 用途：殺虫剤

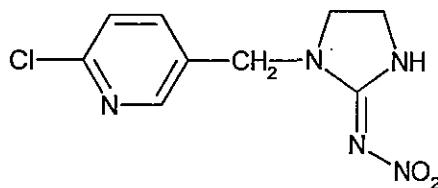
クロロニコチル系殺虫剤である。ニコチン性アセチルコリン受容体に結合し、神経伝達を遮断するなどの作用により殺虫効果を示すと考えられている。

(3) 化学名：

1-(6-chloro-3-pyridylmethyl)-*N*-nitroimidazolidin-2-ylideneamine (IUPAC)

1-[(6-chloro-3-pyridinyl)methyl]-*N*-nitro-2-imidazolidinimine (CAS)

(4) 構造式及び物性



分子式	$C_9H_{10}ClN_5O_2$
分子量	255.7
水溶解度	0.48g/L (20.0°C)
分配係数	$\log_{10}P_{ow}=0.57$ (21°C)

(メーカー提出資料より)

2. 適用病害虫の範囲及び使用方法

本剤の適用病害虫の範囲及び使用方法は以下のとおり。

【作物名】、【総使用回数】となっているものについては、今回農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

また、畜産物に係る残留基準の設定についてインポートトレランス申請がされている。

(1) 国内での使用方法

①2.0%イミダクロプリド粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ツマグロヨコバイ ウカ類 イネズヅウムシ イネザミマ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50～80g	移植2日前 ～移植当日	1回	育苗箱の 上から 均一に 散布する	3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布 は2回以内)
	イネトヨイムシ イネハモグリガ	育苗箱1箱 当り50g				

②1.0%イミダクロプリド粒剤

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲	—	ツマグロヨコバイ ウカ類	3kg/10a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (種もみへの処 理又は移植時 までの処理は 1回以内、 本田での散布は 2回以内)
かんきつ (苗木)		ミカンハモグリガ	20g/樹 (6kg/10a)	育苗期	1回	株元散布	—
れんこん		クワイヒレアブラムシ イネネイハムシ	3kg/10a	植付時		2回以内	植溝 土壌混和
		ばれいしょ さといも	アブラムシ類	4kg/10a	収穫14日 前まで		散布
豆類 (種実)		は種時			播溝 土壌混和	3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)	
さやいんげん		1～2g/株	定植時 又は は種時	植穴 土壌混和	3回以内 (定植時及びは 種時の土壌混和 は合計1回以内、 散布は2回以内)		

②1.0%イミダクロプリド粒剤（続き）

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
豆類 (未成熟、 ただし、 さやいんげん 未成熟そらまめ を除く)	—	アブラムシ類	2g/植穴	定植時	1回	植穴 土壌混和	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計1回 以内、 散布は2回以内)
			3kg/10a	は種時		播溝 土壌混和	
2g/植穴			定植時	植穴 土壌混和	3回以内 (定植時及び は種時の 土壌混和は 1回以内)		
3kg//10a			は種時			播溝土壌 混和	
未成熟 そらまめ		1g/株	育苗期 後半	1回	株元散布	4回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布及び 常温煙霧は 合計3回以内)	
		アブラムシ類 シキイロアザシマ	1~2g/株		定植時		植穴又は 株元 土壌混和
コジラミ類				2g/株		植穴 土壌混和	
		アブラムシ類	5g/株			1回	植穴又は 株元 土壌混和
1~5g/株				植穴 土壌混和			
すいか		シキイロアザシマ	1~2g/株	1回	株元散布	4回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は3回以内)	
		アブラムシ類	1g/株		育苗期 後半		植穴又は 株元 土壌混和
アブラムシ類 シキイロアザシマ				1~2g/株		定植時	植穴又は 株元 土壌混和
		コジラミ類	2g/株		定植時		植穴 土壌混和
かぼちゃ				アブラムシ類		1~2g/株	1回
	コジラミ類	0.5~1g/ 株	育苗期 後半		株元散布		
トマト ミニトマト				アブラムシ類 コジラミ類	1~2g/株	定植時	植穴土壌 混和
	アブラムシ類	1g/株	育苗期 後半				株元散布
ピーマン とうがらし類				アブラムシ類 シキイロアザシマ	1~2g/株	定植時	植穴又は 株元土壌 混和

②1.0%イミダクロプリド粒剤（続き）

作物名	適 用 場 所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数			
なす	—	アブラムシ類	1g/株	育苗期後 半	1回	株元散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布及び常温 煙霧は 合計2回以内)			
		アブラムシ類 シキイロアザミウマ	1~2g/株	定植時		植穴又は 株元 土壌混和				
ねぎ わけぎ あさつき		アザミウマ	4kg/10a	—		植溝 土壌混和	3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
はくさい		—	0.5g/株			植穴 土壌混和				
だいこん		アブラムシ類	3~ 6kg/10a			は種時	—	—	3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 は種後は2回以内)	
非結球 あぶらな科 葉菜類				播溝 土壌混和						2回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内)
なばな類				—						なばなは2回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内)、 なばな以外の なばな類は1回
いちご		—	—	0.5g/株		育苗期後 後半	株元散布	1回		
パセリ		アブラムシ類 シキイロアザミウマ	0.5g/株	定植時		—	植穴 土壌混和	2回以内 (定植時の土壌混和 及び株元散布は 合計1回以内、 散布は1回以内)		
こんにゃく		アブラムシ類	3~ 6kg/10a	6kg/10a		培土時 (基根 伸長期)	株元 土壌混和	3回以内 (培土時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)		
	生育期 但し収穫 21日前 まで				茎葉散布					
さといも (葉柄)	—	—	4kg/10a	植付時	植溝 土壌混和	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後は2回以内)				

②1.0%イミダクロプリド粒剤（続き）

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	
やまのいも	—	コガネシジメ類	4kg/10a	植付時	1回	植溝 土壌混和	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、 散布は2回以内)	
やまのいも (むかご)		コガネシジメ類	4kg/10a	植付時		植溝 土壌混和	1回	
まくわうり		アブラムシ類	1g/株	定植時		植穴 土壌混和		
かんしょ		コガネシジメ類	4kg/10a	植付時		作条 土壌混和	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、 散布は2回以内)	
じゅんさい	じゅんさい田	ユスリカ類	3kg/10a	収穫前日まで		散布	1回	
にら	—	ネギアザシマ	4kg/10a	定植時		1回	植溝 土壌混和	2回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、 株元散布は1回以内)
				収穫30日前まで				
レタス		アブラムシ類	0.5g/株	育苗期後半			株元散布	3回以内 (育苗期の処理は1回以内、 散布は2回以内)
キャベツ				定植時			植穴 土壌混和	3回以内 (育苗期の灌水及び定植時の 土壌混和は合計1回以内、 散布は2回以内)
ブロッコリー								
ほうれんそう				3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、 散布は2回以内)				

③10.0%イミダクロプリド水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
りんご	アブラムシ類 キンモンホガ キンモンホガリガ	1000～ 2000倍	200～700 L/10a	収穫3日 前まで	2回以内	散布	2回以内
なし	アブラムシ類	1000倍					
	カメムシ類						
もも	アブラムシ類 モモホガリガ	1000～ 2000倍					
	カメムシ類	1000倍					
ネクタリン	アブラムシ類 モモホガリガ	1000～ 2000倍		収穫14日 前まで			
	カメムシ類	1000倍					
ぶどう	チャキイアサミマ	1000～ 2000倍		収穫21日 前まで			
	フテンヒメヨコハイ	1000倍					
かき	チャキイアサミマ カキクダアサミマ	1000～ 2000倍		収穫7日 前まで			
	カメムシ類	1000倍					
うめ すもも	アブラムシ類	2000倍	収穫21日 前まで	2回以内	2回以内		
くり	クイカアブラムシ	1000倍	収穫7日 前まで	3回以内	3回以内		
マンゴー	チャキイアサミマ	2000倍	60～150 L/10a	収穫14日 前まで	2回以内	3回以内 (種もみへの処理 又は移植時までの 処理は1回以内、 本田での 散布は2回以内)	
稲	ツマグロヨコハイ ウンカ類			収穫30日 前まで			
稲 (箱育苗)	イトロイムシ イネミスヅウムシ ツマグロヨコハイ ウンカ類	100倍	育苗箱 (30×60× 3cm、使用 土壌約 5L)1箱当 り0.5L	移植2日前 ～ 移植当日	1回	育苗箱 当り 希釈液 0.5Lを苗 の上から 灌注する	3回以内 (移植時までの処 理は1回以内、本 田での 散布は2回以内)

③10.0%イミダクロプリド水和剤（続き）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	アブラムシ類	1000～3000倍	100～300 L/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、植付後は2回以内)
		16倍	3.2 L/10a			無人ヘリコプターによる散布	
きゅうり	オンツコナジラミ ミナキイロアザミウマ	2000倍	100～300 L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)
すいか	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ			収穫3日前まで	3回以内		4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
メロン	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)			収穫前日まで	2回以内		4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)
にがうり	ミナキイロアザミウマ			収穫前日まで	2回以内		2回以内 (定植時の土壌混和は1回以内)
トマト	アブラムシ類 タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む) オンツコナジラミ			収穫前日まで	2回以内		3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
なす	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ オンツコナジラミ			収穫前日まで	2回以内		3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計2回以内)
ピーマン	ミナキイロアザミウマ アブラムシ類			収穫前日まで	2回以内		3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
てんさい	テンサイヒバハムシ アブラムシ類			60倍	ペーパーポット 1冊当たり 1L (3L/m ²)		定植時

③10.0%イミダクロプリド水和剤（続き）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダクロプリドを含む農薬の総使用回数
茶	チャノキイロサシマ	1000～2000倍	200～400 L/10a	摘採7日 前まで	1回	散布	1回
	チャノミドリヒメコハク	1000倍					
	チャノホカ	2000倍					

③10.0%イミダクロプリド水和剤（続き）

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダクロプリドを含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所	アブラムシ類	100g/10a	5L/10a	収穫前日まで	3回以内	常温煙霧	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)
なす								3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計2回以内)
ぶどう								2回以内

③10.0%イミダクロプリド水和剤（続き）

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダクロプリドを含む農薬の総使用回数
湛水直播水稻	ツマゲロヨコハクイウカ類	種もみ3kg当り 150～200g	は種前	1回	過酸化カルシウム剤との同時湿粉衣（地上は種用、空中散播及び無人ヘリコプターによる散播用）	3回以内 (種もみへの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)
	イネミスヅウムシ	種もみ3kg当り200g				
小麦	ヤギシトビムシ	種子重量の0.15%				

④0.25%イミダクロプリド粉剤

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲	—	ツマグロヨコバイ ウナカ類	3~4 kg/10a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (種もみへの処理 又は移植時まで の処理は 1回以内、 本田での散布は 2回以内)
		カメムシ類	4kg/10a				
		イネトヨイムシ	3kg/10a				
れんこん	—	アブラムシ類	4kg/10a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後は 2回以内)
水田作物、 畑作物 (休耕田)	ヨシ、ササ、ススキ、 セイタカアワダチソウ 等の多年生 雑草が優占 している 休耕田	カメムシ類	4kg/10a	—	—	—	2回以内

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
とうもろこし	アブラムシ類	64倍	3.2L/10a	収穫14日 前まで	2回以内	無人ヘリコ プターによる 散布	3回以内 (種子粉衣は 1回以内、は種 後は2回以内)
オクラ	アブラムシ類 アザミヤカ類	4000倍	100~300 L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
しそ	アブラムシ類	5000倍		—	—		2回以内
アマランサス (茎葉)	—						
レタス	アブラムシ類	4000倍	—	収穫7日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (育苗期の処理 は1回以内、 散布は2回以内)
キャベツ	—	—	—	—	—	—	3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル (続き)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数			
はくさい	アブラムシ類	4000倍	100~300 L/10a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)			
みずな				収穫3日 前まで			2回以内 (は種時の土壌 混和は1回以 内)			
食用ぎく				アブラムシ類 アザシヤ類			収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内
ふき				アブラムシ類 コナジラミ類						
畑わさび わさび				アブラムシ類						
びわ				アブラムシ類 カメムシ類			2000倍	200~700 L/10a	収穫7日 前まで	2回以内
なし	アブラムシ類									
もも	アブラムシ類 モモハダカ カメムシ類	5000倍	収穫3日 前まで							
未成熟 そらまめ	アブラムシ類	4000倍	100~300 L/10a	収穫7日 前まで	3回以内	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計 1回以内)				
だいこん	アブラムシ類	4000倍	100~300 L/10a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 は種後は 2回以内)			
ほうれんそう	アブラムシ類 アザシヤ			収穫前日 まで			3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
非結球 あぶらな科 葉菜類 (みずなを 除く)	アブラムシ類 コナジラミ類			100~300 L/10a			収穫14日 前まで	2回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内)		

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル (続き)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
非結球レタス ごぼう ふだんそう エンダイブ アセロラ しそ(花穂)	アブラムシ類	4000倍	100~300 L/10a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内
ねぎ	ネギアザミウマ	2000~ 4000倍		収穫14日 前まで			
わけぎ あさつき				収穫3日 前まで	2回以内		
モロヘイヤ		2000倍		収穫14日 前まで			1回
葉ごぼう	アブラムシ類	4000倍		収穫3日 前まで	2回以内		2回以内
食用さくら (葉)	アザミウマ類			収穫21日 前まで	1回		1回
くわい	アブラムシ類			収穫3日 前まで	3回以内		3回以内
きゅうり	アブラムシ類 シキイロアザミウマ			収穫前日 まで	3回以内		4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布及び常温 煙霧は 合計3回以内)
メロン	アブラムシ類 シキイロアザミウマ			収穫3日 前まで			
せり科葉菜類 (コリアンダー (葉)、 セレリー、 パセリ、 みつば せりを除く)	アブラムシ類				収穫14日 前まで		1回
れんこん					2回以内	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後2回以内)	

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル (続き)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
はまぼうふう (葉)	アブラムシ類	4000倍	100~300 L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内
メキャベツ 非結球 メキャベツ							
さんしょう (葉)				3回以内			
パセリ					収穫14日 前まで		1回
ピタヤ		2000倍		収穫7日 前まで	2回以内		2回以内
コリアンダー (葉)		4000倍		収穫3日 前まで			
セルリー				4000倍	収穫7日 前まで		3回以内
食用プリムラ きく(葉)		4000倍		収穫14日 前まで	2回以内		2回以内
うど		2000倍		根株養成期 但し、 収穫60 日前まで	3回以内		3回以内
ブロッコリー				収穫3日 前まで	2回以内		4回以内 (育苗期の灌注 は1回以内、 定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
かぼちゃ				4000倍			収穫前日 まで
ズッキーニ		4000倍		3回以内	3回以内		

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル (続き)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数		
ヤングコーン	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫3日 前まで	2回以内	散布	2回以内		
いちよう (種子)	イチヨウビロウドガサ 成虫			収穫前日 まで				3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)	
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類						3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)		
ピーマン	アブラムシ類								3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布及び 常温煙霧は 合計2回以内)
なす	アブラムシ類 シキイロアザミウマ								
キノア	カメノコハムシ						収穫7日 前まで		3回以内
やなぎたて	アブラムシ類			収穫3日 前まで					
かんきつ	ケシスイ類	4000～	200～700 L/10 a	収穫14日 前まで	3回以内	無人ヘリコ プターによる 散布	3回以内		
	コアオハナムグリ	5000倍							
	コナカイガラムシ類	2500倍							
	アカマルカイガラムシ	2500～ 5000倍							
	チヤノキイロアザミウマ シロハモグリガ カメムシ類 アブラムシ類 ゴマダラカミサシ成虫	2000～ 5000倍							
	シロハエ	2000～ 4000倍							
	シロキジラミ	2000倍							
	ゴマダラカミサシ成虫	40倍						5L/10 a	
アブラムシ類	20倍								

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル (続き)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	5000倍	200~700 L/10a	収穫21日 前まで	2回以内	散布	2回以内
あんず	アブラムシ類			収穫7日 前まで			
キウイ フルーツ	カメムシ類	2000倍		収穫前日 まで			

⑥20.0%イミダクロプリドフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
わさび	アブラムシ類	4000倍	100~200 L/10a	収穫7日 前まで	3回以内	散布	3回以内

⑦2.0%イミダクロプリド・4.0%フルベンジアミドフロアブル

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イダクロプリド を含む農薬の総 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の総 使用回数
キャベツ	アブラムシ類 コカガ アオムシ カブラヤカ ハスモンヨトウ ハマダラカメムシ	100倍	セル成型育苗 トレイ1箱 または ペーパーポット 1冊 (30×60cm、 使用土壌約 1.5~4L) 当り 0.5~1 L	定植3日前 ~定植時	1回	灌注	3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)	4回以内 (灌注は 1回以内、 散布は 3回以内)
レタス	アブラムシ類 カブラヤカ ハスモンヨトウ オオカバコガ						3回以内 (育苗期の処理 は 1回以内、 散布は2回以内)	3回以内 (灌注は 1回以内、 散布は2回以内)

⑧70.0%イミダクロプリド粉末

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	イダクロプリド を含む農薬 の総使用回数
てんさい	テンサイヒバムシ	90~130g/ユニット*	は種前	1回	種子被覆剤 に混和後、 種子にコー ティングす る	1回
	テンサイハダカアザミウマ	130g/ユニット*				

*: 1ユニット (約 100,000 粒) /ha

⑨70.0%イミダクロプリド粉末

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
とうもろこし	アブラムシ類	9~14g/10a	は種前	1回	種子処理機による種子粉衣	3回以内 (種子粉衣は1回以内、 は種後は2回以内)

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
稲 (育苗箱)	ウカ類 ツマグロヨコバイ	500倍	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り0.5L	移植2日前 ~ 移植当日	1回	育苗箱当り 希釈液0.5L を苗の上から 灌注する	3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田での 散布は2回以内)
	イネズミツメ類 イネノメイシ	500~ 1000倍					
かんきつ	アブラムシ類 チャキイロアザミ シロハモグリガ ケンキスイ類 ゴマダカミチ成虫 コアホナムグリ コカカラムシ類 アカムシカラムシ コナジラミ類	10000倍	200~700 L/10 a	収穫14日 前まで	3回以内	散布	3回以内
	シロキジラミ アザミ類	5000倍					
	カメシ類	5000~ 10000倍					
げっきつ	シロキジラミ	5000倍		発生初期	4回以内		4回以内
りんご	カメシ類 リンゴワタシ	5000倍	200~700 L/10 a	収穫3日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類 キモンホリガ ギンモンハモグリガ	10000~ 15000倍 10000倍					
うめ すもも	アブラムシ類			収穫21日 前まで			
なし	コカカラムシ類	5000倍	200~700 L/10 a	収穫3日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類 カメシ類	5000~ 10000倍					
もも	アブラムシ類						
	モモハモグリガ カメシ類	10000倍					
ネクタリン	アブラムシ類	5000~ 10000倍		収穫14日 前まで			
	モモハモグリガ カメシ類	10000倍					

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（続き）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数	
ぶどう	コカカラムシ類	5000倍	200~700 L/10 a	収穫21日 前まで	2回以内	散布	2回以内	
	フタテンヒメコバエ	10000倍						
	チャノキイロアザミヤ	5000~ 10000倍						
かき	コカカラムシ類	5000倍		収穫7日前 まで	3回以内		3回以内	
	カキタアザミヤ	10000倍						
	チャノキイロアザミヤ	5000~ 10000倍						
マンゴー	カメムシ類	10000倍		収穫14日 前まで				2回以内
パッション フルーツ				収穫7日前 まで				
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 シメキイロアザミヤ	5000~ 10000倍		100~300 L/10 a	収穫前日 まで		2回以内	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、散 布及び 常温煙霧は 合計2回以内)
ピーマン	アブラムシ類 シメキイロアザミヤ	5000~ 10000倍			収穫前日 まで		2回以内	3回以内
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類	5000~ 10000倍						
きゅうり	アブラムシ類 コナジラミ類 シメキイロアザミヤ	5000~ 10000倍	収穫前日 まで		3回以内	4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布及び常温 煙霧は 合計3回以内)		
すいか	アブラムシ類	10000倍	収穫3日前 まで				4回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は3回以内)	
	シメキイロアザミヤ	5000~ 10000倍						
メロン	コナジラミ類	10000倍	収穫3日前 まで		4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は3回以内)			
	アブラムシ類 シメキイロアザミヤ	5000~ 10000倍						

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（続き）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数		
うり類 (漬物用)	アブラムシ類 コジラミ類 シキイロアザミヤ	10000倍	100~300 L/10 a	収穫7日 前まで	3回以内	散布	3回以内		
ズッキーニ	アザミヤ類 アブラムシ類 コジラミ類			収穫前日 まで					
にがうり	シキイロアザミヤ			収穫前日 まで					
なばな	アブラムシ類	10000~ 15000倍	3.2L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	無人ヘリコ プターによる散 布	2回以内 (定植時の土 壌 混和は1回以 内)		
とうも ろこし				160倍			1.6L/10 a	収穫14日 前まで	3回以内 (種子粉衣は 1回以内、は種 後は2回以内)
				80倍			1.6L/10 a		
ばいしよ	アブラムシ類	2500倍	25L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土 壌 混和は1回 以内、植付後 は2回以内)		
		5000~ 15000倍	100~300 L/10 a						
	林ジヨウホシテウ	15000倍	3.2L/10 a						
		160倍	3.2L/10 a						
		80倍	1.6L/10 a						
豆類 (種実)	アブラムシ類	10000倍	80~300 L/10 a	収穫30日 前 まで			3回以内 (は種時の土 壌 混和は1回以 内、散布は2回 以内)		
とうもろし類	アザミヤ類 シキイロアザミヤ	5000~ 10000倍	100~300 L/10 a	収穫前日 まで		散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は 合計1回以内、 散布は2回以 内)		
てんさい	アブラムシ類 カメコハムシ テウサイガラハバエ	300倍	ペーパーポット 1冊当り1L (3L/m ²)	定植時	1回	苗床灌注	1回		
	テウサイトビハムシ	300~ 500倍							

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（続き）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数	
みょうが (花穂)	カガラムシ類	10000倍	100~300 L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布、但し 花穂の発生 期にはマル チフィルム 被覆により散 布液が直接 花穂に飛散し ない状態で 使用する	2回以内	
みょうが (茎葉)	カガラムシ類			みょうが (花穂)の 収穫前日 まで 但し、花 穂を収穫 しない場 合にあっ ては開 花期終了 まで		散布		3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後2回以 内)
すいぜんじ な	アブラムシ類			収穫7日 前まで			3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)	
さといも (葉柄)				収穫前日 まで				
かんしょ				収穫7日 前 まで				
にんじん				収穫3日 前 まで				
みしまさい こ				収穫30日 前まで	3回以内	3回以内		

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（続き）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
さやいんげん さやえんどう 実えんどう	アブラムシ類	10000倍	100～300 L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計1 回以内、散布 は 2回以内)
豆類 (未成熟 ただし、 さやいんげん さやえんどう、 実えんどう 及び未成熟 そらまめを 除く)				収穫14日 前まで			
未成熟 そらまめ				3回以内 (定植時及びは 種時の土壌混 和は 合計1回以内)			
やまのいも				3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
はくさい				3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
キャベツ				3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は合計 1回以内、散布は 2回以内)			
ほうれんそう				3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以 内、 散布は2回以内)			
ねぎ				ネギアザミヤ			

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤 (続き)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
たまねぎ	ネギアザミヤ	5000～ 10000倍	100～300 L/10a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	2回以内
みつば	アブラムシ類	10000倍		収穫7日 前までた だし 伏せ込み栽 培は伏せ込 み前まで			
小麦	アブラムシ類	15000倍	60～150 L/10a	収穫21日 前まで			3回以内 (種子粉衣は 1回以内、 散布は2回以内)
アテモヤ	ヨカイトラムシ類	10000倍	200～700 L/10a	収穫7日 前 まで			2回以内
かぼちゃ	アブラムシ類		100～300 L/10a	収穫前日 まで			3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
アスパラガス	アザミヤ類	5000倍		100～300 L/10a			収穫21日 前まで
こんにゃく	アブラムシ類	10000倍	3回以内 (培土時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)				
茶	チャノコアザミヤ マ	5000～ 10000倍	200～400 L/10a	摘採7日 前 まで	1回	1回	
	チャノコアザミヤ マ	5000倍					

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤 (続き)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
乾田直播 水稻	ウカ類	種もみ4～8kg 当たり 30～40g/10a	は種前	1回	種子塗沫 (未催芽籾)	3回以内 (種もみへの 処理は1回以内、 本田での散布は 2回以内)
湛水直播 水稻		種もみ3kg 当たり 30～40g/10a			過酸化カルシウム剤との同時 湿粉衣(地上は種用、 空中散播及び無人ヘリ コプターによる散播用)	

⑪4.0%イミダクロプリド顆粒水和剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 イネスズムシ イネトヨイシ ウカ類	500 g/10 a	移植時	1回	ペースト肥料に溶かし側条施肥田植機で施用する。	3回以内 (種もみへの処理又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)

⑫0.0050%イミダクロプリド液剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダクロプリドを含む農薬の総使用回数		
キャベツ	アブラムシ類	原液	収穫7日前まで	2回以内	希釈せずそのまま散布する	3回以内 (育苗期の灌注及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)		
レタス						3回以内 (育苗期の処理は1回以内、散布は2回以内)		
非結球レタス			収穫7日前まで	2回以内		2回以内	3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)	
ほうれんそう			収穫前日まで			3回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)	
きゅうり							2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
トマト			コガネ類	収穫7日前まで		3回以内	3回以内	3回以内
しそ			アブラムシ類					3回以内

(2) 海外における使用方法

イミダクロプリド 17.4%フロアブル

作物名	1回あたりの使用量	本剤の使用回数	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
コーヒー豆	8.0 fl oz (製剤)/A (0.10 lb ai/A = 0.112 kg ai/ha)	5回[最大 0.50 lbai/A]	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	茎葉散布

3. 作物残留試験

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

イミダクロプリド

② 分析法の概要

試料から含水アセトニトリルで抽出し、ヘキサンで洗浄した後、ジクロロメタンに転溶する。ジクロロメタン層を炭酸カリウム溶液で洗浄し、シリカゲルカラムで精製して、高速液体クロマトグラフ (UV) で定量する。

このほか、ジクロロメタン転溶を行わず、珪藻土カラム及びシリカゲルカラム等による精製の後、高速液体クロマトグラフ (UV) で定量する方法や、抽出後、グラフアイトカーボンミニカラムによる精製の後、LC-MS を用いて定量する方法も用いられる。

検出限界 0.005~0.4ppm

(2) 作物残留性試験結果

国内で実施された作物残留性試験結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留性試験結果の概要については別紙1-2を参照。

4. 畜産物への推定残留量

(1) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令 (昭和51年農林省令第35号) に定める飼料一般の成分規格等と飼料の最大給与割合等から、飼料の摂取によって家畜が暴露されうる飼料中の残留農薬濃度を算出した。

成分規格等で定められている基準値上限まで飼料中にイミダクロプリドが残留している場合を仮定し、これに飼料の最大給与割合等を掛け合わせるにより飼料中の最大残留農薬濃度 (Maximum Dietary Burden) を算出したところ、肉用鶏において1.38ppm、採卵鶏において1.07ppmと推定された。

(2) 動物飼養試験 (家畜残留試験)

今回、畜産物の推定残留量を算出するにあたっては、2002年に JMPR において評価された際に用いられた飼養試験の結果を参照した。(測定値はイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和として示す。)

① 乳牛における残留試験

乳牛に対し、飼料中濃度としてイミダクロプリド 5、15、50ppm 相当を含有するゼラチンカプセルを 28 日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓、腎臓中のイミダクロプリドを測定した。また、牛乳については、投与開始後、1、2、3、4、5、7、10、13、16、19、22、25、28 日目に搾乳したものを測定した (定量限界: 0.02 ppm)。結果については表 1 を参照。

表 1. 組織中の残留量 (ppm)

	5ppm 投与群	15ppm 投与群	50ppm 投与群
筋肉	<0.02 (最大)	0.033 (最大)	0.15 (最大)
	<0.02 (平均)	0.0273 (平均)	0.121 (平均)
脂肪	<0.02 (最大)	<0.02 (最大)	0.078 (最大)
	<0.02 (平均)	<0.02 (平均)	0.0637 (平均)
肝臓	0.054 (最大)	0.166 (最大)	0.537 (最大)
	0.05 (平均)	0.133 (平均)	0.49 (平均)
腎臓	0.032 (最大)	0.101 (最大)	0.365 (最大)
	0.028 (平均)	0.085 (平均)	0.286 (平均)
乳	<0.02 (平均)	0.0413 (平均)	0.154 (平均)

上記の結果に関連して、米国においては、乳牛及び肉牛における最大理論的飼料由来負荷 (MTDB^註) をそれぞれ 20.8 ppm 及び 18.2 ppm としている。また JMPR では、各組織への移行係数は筋肉 0.002、脂肪 0.0012、肝臓 0.01、腎臓 0.006、乳 0.0029 と評価されている。

注) 最大理論的飼料由来負荷 (Maximum Theoretical Dietary Burden: MTDB): 飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露される最大量。飼料中残留濃度として表示される。

(参考: Residue Chemistry Test Guidelines OPPTS 860.1480 Meat/Milk/Poultry/Eggs)

② 産卵鶏における残留試験

産卵鶏に対し、飼料中濃度としてイミダクロプリド 2、6、20ppm 相当を含む飼料を 30~32 日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓中のイミダクロプリドを測定した。また、鶏卵については、投与開始後、1、2、3、5、6、7、8、9、12、13、15、

17、18、19、21、24、25、27、29、30 日目に採卵したものを測定した（定量限界：0.02 ppm）。結果については表 2 を参照。

表 2. 組織中の残留量 (ppm)

	2ppm 投与群	6ppm 投与群	20ppm 投与群
筋肉	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.021 (最大) 0.020 (平均)	0.072 (最大) 0.048 (平均)
脂肪	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)
肝臓	0.042 (最大) 0.04 (平均)	0.159 (最大) 0.14 (平均)	0.431 (最大) 0.35 (平均)
卵	<0.02 (平均)	0.049 (平均)	0.13 (平均)

(3) 推定残留量

牛についてはMTDBと移行係数から、鶏については各試験における投与量とMaximum Dietary Burden から推定残留量を算出した。結果については、表 3-1 及び表 3-2 を参照。

表 3-1. 肉牛及び乳牛における推定残留量 (ppm)

	推定残留量 (ppm)				
	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
肉牛	0.036	0.022	0.182	0.109	/
乳牛	0.042	0.025	0.208	0.125	0.053
最大値	0.042	0.025	0.208	0.125	0.053

推定残留量 (ppm) : 移行係数 × 米国 MTDB (ppm)

表 3-2. 鶏における推定残留量 (ppm)

		筋肉	脂肪	肝臓	卵
Maximum Dietary Burden	肉用鶏	<0.02	<0.02	0.029	/
	採卵鶏	<0.02	<0.02	0.022	<0.02
最大値		<0.02	<0.02	0.029	<0.02

5. ADI の評価

食品安全基本法 (平成 15 年法律第 48 号) 第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたイミダクロプリドに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量：5.7 mg/kg 体重/day (発がん性はみとめられなかった。)

(動物種) ラット

(投与方法) 混餌投与

(試験の種類) 慢性毒性/発がん性併合試験

(期間) 2年間

安全係数：100

ADI : 0.057 mg/kg 体重/day

6. 諸外国における状況

2001年に JMPR における毒性評価が行われ ADI が設定されている。国際基準は穀類、いも類、かんきつ類果実類等に設定されている。

米国、カナダ、欧州連合 (EU)、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてうり科野菜、かんきつ類果実等に、カナダにおいてきゅうり、ラズベリー等に、EUにおいて穀類、かんきつ類果実等に、オーストラリアにおいてうり科野菜、かんきつ類果実等に、ニュージーランドにおいてレタスに基準値が設定されている。

7. 基準値案

(1) 残留の規制対象

イミダクロプリドとする。

ただし、畜産物にあつては、イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和とする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、食品中の暴露評価対象物質としてイミダクロプリド (親化合物のみ) を設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限までイミダクロプリドが残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量 (理論一日最大摂取量 (TMDI)) の ADI に対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

	TMD I / ADI (%) ^{注)}
国民平均	39.7
幼小児 (1~6歳)	77.5
妊婦	31.7
高齢者 (65歳以上)	42.0

注) TMD I 試算は、基準値案×各食品の平均摂取量の総和として計算している。

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
稲 (玄米)	2	2%粒剤	80g/箱 箱施用	1回	133日	圃場A:<0.005
					111日	圃場B:<0.005
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +1%粒剤	80g/箱 箱施用 +4kg/10a 水面施用	1+1回	88日	圃場A:<0.005 (2回、88日) (#)
					66日	圃場B:<0.005 (2回、66日) (#)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +0.25%粉剤	80g/箱 箱施用 +4kg/10a 散布	1+2回	21, 28日	圃場A:0.038 (3回、21日) 圃場B:0.018 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +1%粒剤	80g/箱 箱施用 +3kg/10a 水面施用	1+2回	80日	圃場A:<0.005 (3回、80日)
					70日	圃場B:0.006 (3回、70日)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +10%水和剤	80g/箱 箱施用 +2000倍散布 120, 150L/10a	1+2回	30, 45日	圃場A:0.058 (3回、30日)
					28, 45日	圃場B:0.036 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +10%水和剤	80g/箱 箱施用 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	30, 44日 30, 45日	圃場A:0.076 (3回、30日) 圃場B:0.030 (3回、30日)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +10%水和剤	80g/箱 箱施用 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	28, 42日	圃場A:0.08 (3回、28日) 圃場B:0.02 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	10%水和剤	50倍灌注 0.5L/箱 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	30, 45日	圃場A:0.04 (3回、30日) (#)
					28, 42日	圃場B:0.04 (3回、28日) (#)
稲 (玄米)	1	10%水和剤	200g/種子3kg 処理 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	28日	圃場A:0.08 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	10%水和剤	200g/種子3kg 処理 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	28, 42日	圃場A:0.16 (3回、28日) 圃場B:0.09 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	20%顆粒水和剤	50倍 250mL/箱 苗箱灌注	1回	120日	圃場A:<0.01 (1回、120日) (#) 圃場B:<0.01 (1回、120日) (#)
稲 (玄米)	2	20%顆粒水和剤 +10%水和剤	50倍灌注 0.5L/箱 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	27, 43日	圃場A:0.05 (3回、27日) (#)
					28, 42日	圃場B:0.03 (3回、28日) (#)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +50%顆粒水和剤	80g/箱 箱施用 +5000倍散布 150L/10a	1+2回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.22 (3回、14日) (#)
					7, 14, 20, 29日	圃場B:0.31 (3回、14日) (#)
稲 (玄米)	2	50%顆粒水和剤	125倍 250mL/箱 苗箱灌注 +5000倍散布 150L/10a	1+2回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.26 (3回、14日) (#)
					7, 14, 20, 29日	圃場B:0.28 (3回、14日) (#)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +1%粒剤	80g/箱 箱施用 +3kg/10a 散布	1+2回	7, 14, 35, 49, 56日	圃場A:0.02
					7, 14, 24, 31, 38日	圃場B:0.04 (3回、14日)
小麦 (玄麦)	2	10%水和剤 +50%顆粒水和剤	種子重量の0.15%は種前塗沫処理 +15000倍散布 150~200L/10a	1+2回	14, 21, 28日	圃場A:0.013 圃場B:<0.005
小麦 (玄麦)	2	10%水和剤 +50%顆粒水和剤	種子重量の0.15%は種前塗沫処理 +10000倍散布 150~200L/10a	1+2回	14, 21, 28日	圃場A:0.016 (3回、21日) (#) 圃場B:<0.005 (3回、21日) (#)
とうもろこし (乾燥種子)	2	20%フロアブル	100cc/種子 3kg 種子塗沫 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
とうもろこし (生食用子実)	2	20%フロアブル	100cc/種子 3kg 種子塗沫 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
とうもろこし (脱穀種子)	2	20%フロアブル	100mL/種子 3kg 種子塗沫 +60倍無人ヘリ散布 3L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
とうもろこし (生食用子実)	2	20%フロアブル	100mL/種子 3kg 種子塗沫 +60倍無人ヘリ散布 3L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
キノア (乾燥種子)	2	20%フロアブル	4000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:1.39 圃場B:1.07
キノア (乾燥種子)	2	20%フロアブル	4000倍散布 400L/10a	1回	7, 14, 21日	圃場A:0.763 圃場B:1.39
だいず (乾燥子実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	3kg/10a 播種時播溝処理 +4000倍散布 200L/10a	1+2回	28, 42日	圃場A:0.01 (3回、28日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、28日) (#)
あずき (乾燥子実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 播種時播溝処理 +5000倍散布 150L/10a	1+2回	21, 28日	圃場A:0.05 (3回、28日) 圃場B:0.04 (3回、28日)
らっかせい (乾燥子実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	3kg/10a 播種時播溝処理 +10000倍散布 200L/10a	1+2回	21, 28, 42日	圃場A:<0.05 (3回、28日) 圃場B:<0.05 (3回、28日)
ばれいしょ (塊茎)	2	70%水和剤 +10%水和剤	100g/水1L/いも200kg 種いも処理 +1000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.186 (3回、14日) (#) 圃場B:0.020 (3回、14日) (#)
ばれいしょ (塊茎)	2	1%粒剤 +10%水和剤	4kg/10a 播種時播溝処理 +1000倍散布 200L/10a	1+3回	14, 21日	圃場A:0.02 (3回、14日) (#) 圃場B:0.02 (3回、21日) (#)
ばれいしょ (塊茎)	2	10%水和剤	15倍無人ヘリ散布 3L/10a	2回	14, 21日	圃場A:<0.02 圃場B:<0.02
ばれいしょ (塊茎)	2	10%水和剤	1000倍散布 200L/10a	2回	14, 21日	圃場A:<0.02 圃場B:<0.02
ばれいしょ (塊茎)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 植付時植溝土壌混和 +5000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.02 (3回、21日) 圃場B:<0.01
ばれいしょ (塊茎)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 植付時植溝土壌混和 +1250倍散布 25L/10a	1+2回	14, 21, 28日	圃場A:0.02 圃場B:0.01

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
さといも (球茎)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時植溝土壌混和 +4000倍散布 200L/10a	1+2 回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
かんしょ (塊根)	2	50%顆粒水和剤	10000倍株元土壌灌注 800L/10a +10000倍散布 300L/10a	1+2 回	7, 14, 21日	圃場A:0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、7日) (#)
かんしょ (塊根)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 300L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
やまのいも (塊茎)	2	1%粒剤+ 10%水和剤	4kg/10a 定植時植溝土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	14, 21, 28日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
やまのいも (むかご)	2	1%粒剤	4kg/10a 植付時植溝土壌混和	1回	210日 140日	圃場A:0.06 圃場B:<0.05
こんにゃくいも (球茎)	2	1%粒剤	6kg/10a 培土時土壌混和 +6kg/10a 散布	1+1回	21, 30日	圃場A:<0.01 圃場B:0.02
こんにゃくいも (球茎)	2	1%粒剤	6kg/10a 培土時土壌混和 +6kg/10a 散布	1+2回	21, 28, 35日	圃場A:0.021 (3回、28日) 圃場B:0.048
こんにゃくいも (球茎)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	6kg/10a 培土時土壌混和 +10000倍希釈 散布	1+2回	21, 28, 35日	圃場A:0.021 (3回、28日) 圃場B:0.008
てんさい (根部)	2	10%水和剤	100g/6L/6冊/10a 苗箱灌注 +1000倍散布 200L/10a	1+2 回	21, 28日	圃場A:<0.01 (3回、21日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、21日) (#)
てんさい (根部)	2	70%原末 +10%水和剤	130g/Unit コート種子処理 +1000倍散布 200L/10a	1+2 回	21, 28日	圃場A:<0.01 (3回、21日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、21日) (#)
てんさい (根部)	2	50%顆粒水和剤	300倍灌注 1L/冊 +5000倍散布 200L/10a	1+2 回	14, 21日 13, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、13日) (#)
だいこん (根部)	2	1%粒剤	6kg/10a 播種時播溝土壌混和	1回	42, 57日 57, 67日	圃場A:0.014 (1回、42日) 圃場B:0.011 (1回、67日)
だいこん (葉部)	2	1%粒剤	6kg/10a 播種時播溝土壌混和	1回	42, 57日 57, 67日	圃場A:0.013 (1回、42日) 圃場B:0.022 (1回、67日)
だいこん (根部)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	6kg/10a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
だいこん (葉部)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	6kg/10a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.20 圃場B:0.01
はくさい (莖葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.06 圃場B:0.11
はくさい (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.06 圃場B:0.06
はくさい (莖葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	1g/株 定植時土壌混和 +2000倍散布 200, 230.4L/10a	1+2回	7, 14日	圃場A:0.05 (#) 圃場B:0.13 (#)
キャベツ (葉球)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.04 圃場B:0.21
キャベツ (葉球)	1	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	7, 14日	圃場A:0.02 (3回、7日) (#)
キャベツ (葉球)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	0.5g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	3, 7, 14日	圃場A:0.16 圃場B:0.05
キャベツ (葉球)	2	20%フロアブル	200倍 0.5L/トレイ 定植時苗灌注 +2000倍散布 300L/10a	1+2 回	3, 7, 14日	圃場A:0.20 (3回、7日) (#) 圃場B:0.07 (3回、7日) (#)
芽キャベツ (芽球)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.2 圃場B:<0.2
非結球芽キャベツ (本葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.2 圃場B:<0.2
非結球芽キャベツ (えき芽葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.5 圃場B:<0.2
みずな (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:1.30 圃場B:2.20
みずな (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	1回	3, 7, 14日	圃場A:1.36 圃場B:2.39
ブロッコリー (花蕾)	2	20%フロアブル +1%粒剤 +20%フロアブル	20倍 0.5L/トレイ 定植時苗灌注 +0.5g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 150, 300L/10a	1+1+ 2回	3, 7, 14日	圃場A:0.28 (4回、3日) (#) 圃場B:1.94 (4回、3日) (#)
ブロッコリー (花蕾)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150, 300L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.40 圃場B:2.30
畑わさび (葉柄+根茎)	1	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.04
畑わさび (葉+葉柄+根茎)	1	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.25
畑わさび (葉+葉柄+根茎)	3	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.38 圃場B:0.38 圃場C:0.75

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
わさび (花+花茎)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	3回	7, 14, 21, 28日	圃場A:2.30 圃場B:0.74
わさび (葉+葉柄)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	3回	7, 14, 21, 28日	圃場A:1.37 圃場B:0.27
わさび (根+根茎)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	3回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.2 圃場B:0.06
なばな (花茎)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 250L/10a	2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:1.61 圃場B:0.46
ごぼう (根部)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
エンダイブ (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200, 303-560.6L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:2.26 (2回、7日) (#) 圃場B:2.21 (2回、7日) (#)
レタス (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 105-150, 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.08 (2回、7日) (#) 圃場B:0.10 (2回、14日) (#)
レタス (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 105-150, 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.09 圃場B:0.08 (2回、14日)
レタス (茎葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	0.5g/株 定植時土壌混和 +4000倍散布 200, 230L/10a	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:0.46 圃場B:0.17
レタス (茎葉)	2	20%フロアブル	200倍 0.5L/トレイ 定植時苗灌注 +4000倍散布 200, 230L/10a	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:0.47 (3回、7日) (#) 圃場B:0.19 (3回、7日) (#)
サラダ菜 (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.4 圃場B:0.2 (2回、14日)
リーフレタス (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.8 圃場B:0.2
食用ぎく (花卉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 250-300L/10a	1回	7, 14日	圃場A:0.67 圃場B:0.28
食用ぎく (花卉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 250-300L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.72 圃場B:0.44
きく(葉) (葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A:0.29 圃場B:0.22
ふき (茎)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.12 圃場B:0.08
葉ごぼう (可食部)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.60 圃場B:1.14 (2回、21日)
すいぜんじな (茎葉)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 200L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.4 圃場B:2.6
たまねぎ (鱗茎)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 200L/10a	2回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
たまねぎ (鱗茎)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 定植時土壌混和 +5000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
根深ねぎ (茎葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時植溝土壌混和 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.16 圃場B:<0.01
葉ねぎ (茎葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時植溝土壌混和 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.04 圃場B:0.22
にら (茎葉)	2	1%粒剤	4kg/10a 定植時植溝土壌混和 +4kg/10a 散布	1+1回	30, 45, 60日	圃場A:<0.4 圃場B:<0.4
アスパラガス (若茎)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.14 (2回、1日) (#) 圃場B:0.30 (2回、1日) (#)
わけぎ (茎葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時植溝土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	3, 7, 14日	圃場A:0.7 圃場B:1.0
にんじん (根部)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 200, 300L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:<0.01 圃場B:0.02
パセリ (茎葉)	1	1%粒剤	0.5g/株 定植時植穴混和	1回	50, 60, 75日	圃場A:0.16 (1回、50日)
パセリ (茎葉)	1	1%粒剤	0.5g/株 定植時植穴混和	1回	49, 60, 75日	圃場A:0.36 (1回、49日)
パセリ (茎葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	0.5g/株 定植時植溝土壌混和 +4000倍散布 200L/10a	1+1回	14, 21日	圃場A:1.4 圃場B:1.3
セルリー (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A:0.30 圃場B:0.68
みつば (茎葉)	1	50%顆粒水和剤	10000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:2.77
みつば (茎葉)	1	50%顆粒水和剤	10000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:2.50
はまぼうふう (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.18 圃場B:0.10

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) [イミダクロプリド]
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
トマト (果実)	3	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.04 圃場B:0.12 (3回、7日) 圃場C:0.14
トマト (果実)	1	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+1回	1, 3, 7日	圃場A:0.08 (2回、3日)
トマト (果実)	1	10%水和剤	2000倍散布 200L/10a	1回	1, 3, 7日	圃場A:0.06
トマト (果実)	1	10%水和剤	2000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.08 (2回、3日)
トマト (果実)	1	10%水和剤	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.15 (3回、1日) (#)
トマト (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +10000倍散布 250, 257L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.12 圃場B:0.13
トマト (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.26 圃場B:0.13 (3回、3日)
ミニトマト (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 200, 300L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.24 (3回、7日) 圃場B:0.52 (3回、14日)
ピーマン (果実)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴処理	1回	46, 61日 52, 62日	圃場A:0.08 (1回、61日) 圃場B:0.01 (1回、52日)
ピーマン (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 300L/10a	1+2回	1, 3日	圃場A:1.20 圃場B:0.60
ピーマン (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +5000倍散布 150, 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.8 圃場B:0.8
ピーマン (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 300L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.46 (3回、3日) 圃場B:1.49
なす (果実)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴処理	1回	47, 57日 65, 75日	圃場A:<0.005 (1回、47日) 圃場B:<0.005 (1回、65日)
なす (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3日	圃場A:0.121 圃場B:0.078
なす (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +100g/5L/10a 常温煙霧処理	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.04 圃場B:0.12
なす (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.61 (#) 圃場B:0.32 (#)
ししとう (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 120L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:1.6 圃場B:1.2
伏見甘長とうがら (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 289.4L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:1.2 (3回、3日) 圃場B:1.5
きゅうり (果実)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴処理	1回	41, 51日 38, 48日	圃場A:0.010 (1回、41日) 圃場B:<0.005 (1回、38日)
きゅうり (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+3回	1, 3日	圃場A:0.18 圃場B:0.12
きゅうり (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +100g/5L/10a 常温煙霧処理	1+3回	1, 3日 1, 3, 7日	圃場A:0.04 圃場B:0.04
きゅうり (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +10000倍散布 250L/10a	1+5 1+3回	1, 3, 7日	圃場A:0.08 (6回、3日) (#) 圃場B:0.20
きゅうり (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 150-200, 300L/10a	1+3回	1, 3, 7日	圃場A:0.42 (4回、1日) (#) 圃場B:0.16 (4回、1日) (#)
かぼちゃ (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 188.9, 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.02 圃場B:0.04
かぼちゃ (果実)	1	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +4000倍散布 300L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.09
かぼちゃ (果実)	1	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +4000倍散布 300L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.10
すいか (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	10g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+4 1+3回	3, 7日	圃場A:<0.01 (5回、3日) (#) 圃場B:0.04 (4回、3日) (#)
すいか (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	10g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300L/10a	1+3回	3, 7, 14日	圃場A:0.11 (3回、3日) (#) 圃場B:0.02 (3回、3日) (#)
メロン (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 200L/10a	1+3回	3, 7日	圃場A:0.01 (4回、7日) 圃場B:0.01
メロン (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 250L/10a	1+3回	1, 3, 7日	圃場A:0.03 圃場B:0.03
メロン (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 250L/10a	1+3回	3, 7, 14日	圃場A:0.03 圃場B:0.03 (4回、7日)
メロン (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+3回	3, 7, 14日	圃場A:0.02 圃場B:<0.01

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
まくわうり (果実)	2	1%粒剤	1g/株 定植時植穴土壌混和	1回	70, 80, 90日	圃場A:<0.02(1回、70日) 圃場B:<0.02(1回、70日)
にがうり (可食部)	2	10%水和剤	1000倍散布 250L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.47 圃場B:0.85 (2回、3日)
にがうり (可食部)	2	10%水和剤	1000倍散布 250L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.16 圃場B:0.42
ほうれんそう (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.03 圃場B:0.17
ほうれんそう (茎葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	1g/10a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 150-200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.40 圃場B:0.68 (3回、3日)
オクラ (さや)	2	20%フロアブル	4000倍散布 186-200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.18 圃場B:0.18
オクラ (さや)	2	20%フロアブル	4000倍散布 132-200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.12 圃場B:0.21
オクラ (さや)	1	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	1回	1, 3, 7日	圃場A:0.16
さやいんげん (さや)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴処理	1回	48, 67日 64, 74日	圃場A:0.01 (1回、48日) 圃場B:0.05 (1回、64日)
さやいんげん (さや)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 100, 300L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.18 圃場B:0.30
さやえんどう (さや)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴土壌混和	1回	117, 123, 130日 100, 106, 113日	圃場A:0.06 (1回、117日) 圃場B:<0.05 (1回、100日)
さやえんどう (さや)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 300L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.20 圃場B:0.14
未成熟だいず (えだまめ)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	3kg/10a 播種時播溝処理 +4000倍散布 200L/10a	1+2回	7, 14日 7, 14, 21日	圃場A:<0.01 (1回、14日) (#) 圃場B:0.04 (1回、14日) (#)
未成熟だいず (えだまめ)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.10 圃場B:0.16
未成熟さやげ (さや)	2	1%粒剤	2g/株 播種時植穴土壌混和	1回	61, 67, 74日 85, 92, 99日	圃場A:<0.05 (1回、61日) 圃場B:<0.05 (1回、85日)
未成熟そらまめ (可食部)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	3回	7, 14日	圃場A:0.11 圃場B:0.20
れんこん (可食部)	2	0.25%粒剤	4kg/10a 散布	2回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
れんこん (可食部)	2	1%粒剤 +0.25%粉剤	3kg/10a 植付時作条土壌混和 +4kg/10a 散布	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
れんこん (可食部)	1	1%粒剤 +20%フロアブル	3kg/10a 植付時作条土壌混和 +4000倍散布 150L/10a	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01
れんこん (可食部)	1	1%粒剤 +20%フロアブル	3kg/10a 植付時作条土壌混和 +4000倍散布 150L/10a	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01
れんこん (可食部)	1	1%粒剤 +1%粒剤	6kg/10a 植付時作条土壌混和 +6kg/10a 散布	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#)
れんこん (可食部)	1	1%粒剤 +1%粒剤	3kg/10a 植付時作条土壌混和 +6kg/10a 散布	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#)
モロヘイヤ (可食部)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	1回	14日	圃場A:0.4 圃場B:1.0
ふだんそう (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7日	圃場A:1.70 圃場B:2.01
食用さくら (葉) (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	1回	3, 7, 14日	圃場A:0.80 圃場B:0.36
さといも (葉柄)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 200L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.48 (2回、3日) 圃場B:0.30 (2回、3日)
さといも (葉柄)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 植付時播溝土壌混和 +10000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.10 圃場B:0.24
くわい (塊茎)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	3回	21, 30, 42日 21, 28, 43日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
食用プリムラ (花器全体)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.23 圃場B:0.18
じゅんさい (葉)	1	1%粒剤	3kg/10a 散布	1回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.06
じゅんさい (葉)	1	1%粒剤	3kg/10a 散布	1回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.16 (1回、3日)
うど (軟化茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	60日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】	
		剤型	用量・使用方法	回数	経過日数	
ヤングローン (幼果・雌穂)	2	20%フロアブル	4000倍散布 100-150L/10a	2回	2, 6, 14, 20日 3, 7, 14, 21日	圃場A:<0.01 (2回、2日) 圃場B:<0.01
アマランサス (茎葉)	2	20%フロアブル	5000倍希釈 300L/10a	2回	1, 2, 4, 7日 1, 3, 7, 14日	圃場A:2.9 圃場B:<0.5
アマランサス (茎葉)	1	20%フロアブル	5000倍希釈 300L/10a	2回	1, 3, 7, 16日	圃場A:1.8
温州みかん (果肉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 700, 500L/10a	3回	14, 30, 45日	圃場A:0.02 圃場B:0.06
温州みかん (果皮)	2	20%フロアブル	2000倍散布 700, 500L/10a	3回	14, 30, 45日	圃場A:1.08 圃場B:2.28
温州みかん (果肉)	2	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:<0.01 (3回、14日) 圃場B:<0.01 (3回、14日)
温州みかん (果皮)	2	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.24 (3回、14日) 圃場B:0.22 (3回、14日)
夏みかん (果肉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	3回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
夏みかん (果皮)	2	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	3回	14, 21日	圃場A:0.43 圃場B:0.66
夏みかん (果実全体)	2	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	3回	14, 21日	圃場A:0.15 圃場B:0.25 (3回、21日)
夏みかん (果肉)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:<0.01
夏みかん (果皮)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.19
夏みかん (果実全体)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.06
いよかん (果肉)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:<0.01
いよかん (果皮)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.22
いよかん (果実全体)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.07
すだち (果実)	1	20%フロアブル	2000倍散布 250L/10a	3回	14, 21, 28日	圃場A:0.03
すだち (果実)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.15
かぼす (果実)	1	20%フロアブル	2000倍散布 250L/10a	3回	14, 21, 28日	圃場A:0.26
かぼす (果実)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	15日	圃場A:0.05
りんご (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 500L/10a	2回	21, 30, 45日	圃場A:0.120 (2回、30日) 圃場B:0.029 (2回、21日)
りんご (果実)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 600L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.20 圃場B:0.12
なし (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	30, 37 30, 45	圃場A:0.197 (2回、30日) 圃場B:0.060 (2回、30日)
なし (果実)	2	20%フロアブル	2500倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.14 (2回、14日) (#) 圃場B:0.19 (2回、14日) (#)
なし (果実)	2	20%フロアブル	5000倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.08 (2回、14日) 圃場B:0.06 (2回、14日)
なし (果実)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 400L/10a	2回	28, 42日	圃場A:0.13 (2回、28日) 圃場B:0.12 (2回、28日)
なし (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 350, 400L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.15 (2回、3日) (#) 圃場B:0.20 (2回、7日) (#)
びわ (果実(有袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.02
びわ (果実(有袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.04
びわ (果実(無袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:2.54
びわ (果実(有袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	1, 7, 14, 21日	圃場A:0.18
びわ (果実(無袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	1, 7, 14, 21日	圃場A:0.19 (2回、14日)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
もも (果肉)	2	10%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	30, 45日	圃場A:0.195 (2回、30日) 圃場B:0.140 (2回、30日)
もも (果皮)	2	10%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	30, 45日	圃場A:0.593 (2回、30日) 圃場B:0.388 (2回、30日)
もも (果肉)	2	20%フロアブル	2500倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.12 (2回、14日) (#) 圃場B:0.11 (2回、30日) (#)
もも (果肉)	2	20%フロアブル	5000倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.06 (2回、14日) 圃場B:0.07 (2回、14日)
もも (果皮)	2	20%フロアブル	2500倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.53 (2回、14日) (#) 圃場B:0.70 (2回、14日) (#)
もも (果皮)	2	20%フロアブル	5000倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.26 (2回、14日) 圃場B:0.3 (2回、14日)
もも (果肉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.16 (2回、3日) (#) 圃場B:0.14 (2回、3日) (#)
もも (果皮)	2	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:1.2 (2回、3日) (#) 圃場B:2.2 (2回、3日) (#)
ネクタリン (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 15L/樹, 700L/10a	2回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A:0.28 圃場B:0.18 (2回、21日)
あんず (果実)	2	20%フロアブル	5000倍散布 400, 300L/10a	2回	3, 7, 11, 18日 7, 14, 21日	圃場A:0.29 圃場B:0.17
すもも (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 300, 400L/10a	2回	21, 28日	圃場A:0.07 (2回、21日) (#) 圃場B:<0.01 (2回、21日) (#)
すもも (果実)	2	10%水和剤	2000倍散布 300, 400L/10a	2回	21, 28日	圃場A:0.04 圃場B:<0.01
うめ (果実)	2	10%水和剤	2000倍散布 300, 400L/10a	2回	21, 28日	圃場A:0.07 圃場B:0.06
いちご (果実)	2	1%粒剤	1g/株 定植時植穴処理	1回	105, 113日 150, 160日	圃場A:0.01 (1回、105日) (#) 圃場B:0.03 (1回、150日) (#)
いちご (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	1g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3日	圃場A:0.81 (3回、3日) (#) 圃場B:0.18 (3回、3日) (#)
ぶどう (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 300L/10a	2回	21, 30日	圃場A:1.338 圃場B:0.256
ぶどう (果実)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.16 (2回、28日) 圃場B:0.28
ぶどう (果実)	4	20%フロアブル	5000倍散布 300, 300, 500, 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.26 圃場B:0.06 (2回、28日) 圃場C:0.76 圃場D:0.72
ぶどう (果実)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.59 (2回、28日) 圃場B:0.74
ぶどう (果実)	2	10%水和剤	50倍常温煙霧 10L/10a	2回	21, 30, 45日	圃場A:0.08 (2回、21日) (#) 圃場B:0.08 (2回、30日) (#)
ぶどう (果実)	2	10%水和剤	50倍常温煙霧 10L/10a	2回	21, 30, 45日	圃場A:0.06 (2回、21日) (#) 圃場B:0.12 (2回、21日) (#)
ぶどう (果実)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 300L/10a	2回	21, 28日	圃場A:0.78 圃場B:0.41 (2回、28日)
かき (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 500L/10a	3回	7, 14, 21日 7, 15, 21日	圃場A:0.35 (3回、21日) 圃場B:0.28
キウイフルーツ (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 278, 300L/10a	2回	1, 7, 14, 21日	圃場A:<0.05 圃場B:<0.05
マンゴー (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 450L/10a	2回	14, 21, 30日	圃場A:0.49 圃場B:0.45
パッションフルーツ (果実)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 250, 625L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.15 圃場B:0.28
アセロラ (果実)	2	20%フロアブル	4000倍散布 500, 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.18 (2回、7日) (#) 圃場B:0.30 (2回、7日) (#)
ビタヤ (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.26 圃場B:0.11
アデモヤ (果実)	1	50%顆粒水和剤	10000倍散布 270L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.18
アデモヤ (果実)	1	50%顆粒水和剤	10000倍散布 300L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.02

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
くり (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 300L/10a	3回	7, 14, 21日 7, 13, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
いちよう (種子・ぎんなん)	1	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	7, 14日	圃場A:<0.005
いちよう (種子・ぎんなん)	1	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	7, 14日	圃場A:<0.01
茶 (荒茶)	2	10%水和剤	1000倍散布 200L/10a	1回	13, 20, 27日 14, 21, 28日	圃場A:2.30 (1回、13日) 圃場B:1.92 (1回、14日)
茶 (浸出液)	2	10%水和剤	1000倍散布 200L/10a	1回	13, 20, 27日 14, 21, 28日	圃場A:1.85 (1回、13日) 圃場B:1.90 (1回、14日)
茶 (荒茶)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 200L/10a	1回	7, 14, 21日	圃場A:3.84 圃場B:3.98
茶 (浸出液)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 200L/10a	1回	7, 14, 21日	圃場A:2.53 圃場B:3.31
コリアンダー (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150, 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:1.49 圃場B:1.07
あざつき (茎葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時植溝土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	7, 14日	圃場A:2.4 圃場B:1.4
しそ (葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	1回	7, 10, 14, 21日	圃場A:0.70 (1回、7日) 圃場B:0.28 (1回、7日)
しそ (葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A:0.7 圃場B:2.2
しそ (花穂)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:1.68 (2回、7日) 圃場B:0.18 (2回、7日)
みょうが (花穂)	1	50%顆粒水和剤	10000倍散布 350L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:<0.02 (2回、1日)
みょうが (花穂)	1	50%顆粒水和剤	10000倍散布 300L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:<0.04
さんしょう (葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	3回	183日 196日	圃場A:<0.1 圃場B:<0.1
やなぎたて (茎葉)	1	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	3回	7, 14日	圃場A:7.8
やなぎたて (茎葉)	1	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	3回	7, 14日	圃場A:4.6

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大条件下の作物残留試験）を実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に関する意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (※)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内で実施されていない作物残留試験については、適用範囲内で実施されていない条件を斜体で示した。

注3) 今回の適用拡大申請に伴い、新たに提出された作物残留試験データを網掛けとした。

イミダクロプリド海外作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) [G-CAN法] (*)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
大豆 (子実)	3	48.7%7077 ^ℓ	10.0 oz ai/cwt(100ポンド種子) (6.25 g ai/kg種子) 種子塗沫	1	115	圃場A: 0.47 (#)
					176	圃場B: 0.16 (#)
					104	圃場C: 0.61 (#)
大豆 (子実)	21	480g/L7077 ^ℓ	0.25 lb ai/cwt(2.50g ai/kg種子)、種子塗沫 + 0.0471lb.ai/A(0.053 kg ai/ha)、散布	1+3	19	圃場A: 0.249 (#)
					20	圃場B: 0.411 (#)
					21	圃場C: 0.712 (#)
					21	圃場D: 0.429 (#)
					19	圃場E: 0.194 (#)
					20	圃場F: 0.148 (#)
					21	圃場G: 0.203 (#)
					20	圃場H: 0.455 (#)
					19	圃場I: 0.517 (#)
					19	圃場J: 0.645 (#)
					21	圃場K: 2.04 (#)
					20	圃場L: 0.652 (#)
					21	圃場M: 0.734 (#)
					32	圃場N: 0.029 (#)
					21	圃場O: 1.60 (#)
					21	圃場P: 0.665 (#)
					21	圃場Q: 0.065 (#)
25	圃場R: 0.069 (#)					
25	圃場S: 0.093 (#)					
	7, 14, 21, 28,	圃場T: 0.54 (21日) (#)				
	8, 14, 20, 27,	圃場U: 0.041 (8日) (#)				
いんげん (子実)	9	40.7%7077 ^ℓ +21.4%7077 ^ℓ +17.4%7077 ^ℓ	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+3	7	圃場A: 0.766 (#)
					8	圃場B: 0.269 (#)
					7	圃場C: 0.229 (#)
					7	圃場D: 1.120 (#)
					6	圃場E: 0.698 (#)
					6	圃場F: 0.762 (#)
					7	圃場I: 0.890 (#)
					8	圃場J: 0.350 (#)
	8	圃場L: 0.516 (#)				
いんげん (子実)	2	40.7%7077 ^ℓ +21.4%7077 ^ℓ +17.4%7077 ^ℓ	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.108 lb. ai/A(0.12 mg ai/ha)、畝処理	1+1+3	6	圃場A: 0.214 (#)
					7	圃場B: 0.133 (#)
未成熟いんげん (さや)	6	40.7%7077 ^ℓ +21.4%7077 ^ℓ +17.4%7077 ^ℓ	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+2	6	圃場A: <0.05 (#)
					7	圃場B: 0.42 (#)
					0, 3, 7, 13	圃場C: 0.65 (7日) (#)
					7	圃場D: 0.89 (#)
					6	圃場E: 0.26 (#)
					7	圃場F: 0.59 (#)
えんどう (子実)	6	40.7%7077 ^ℓ +21.4%7077 ^ℓ +17.4%7077 ^ℓ	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+3	8	圃場A: 0.138 (#)
					8	圃場B: 0.322 (#)
					3, 7, 13	圃場C: 1.030 (13日) (#)
					7	圃場D: 0.905 (#)
	7	圃場E: 0.940 (#)				
えんどう (多汁子実)	6	40.7%7077 ^ℓ +21.4%7077 ^ℓ +17.4%7077 ^ℓ	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+3	7	圃場A: 0.538 (#)
					6	圃場B: 0.424 (#)
					7	圃場C: 0.311 (#)
					7	圃場D: 0.877 (#)
					8	圃場E: 0.620 (#)
					3, 7, 14	圃場F: 1.060 (7日) (#)
えんどう (食用さや)	4	40.7%7077 ^ℓ +21.4%7077 ^ℓ +17.4%7077 ^ℓ	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+3	7	圃場A: 0.195 (#)
					6	圃場B: 3.849 (#)
					3, 7, 14	圃場C: 0.922 (7日) (#)
					7	圃場D: 0.267 (#)
にんじん (根部)	6	21.4%7077 ^ℓ +17.4%7077 ^ℓ	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+3	7	圃場A: 0.0896(畝処理量: 0.630 lb)
					7	圃場B: <0.05 (散布: 4回、合計: 5回)
					I	圃場C: <0.05
					I	圃場D: <0.05
					I	圃場E: <0.05
					I	圃場F: <0.05
にんじん (葉部)	6	21.4%7077 ^ℓ +17.4%7077 ^ℓ	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+3	7	圃場A: 1.882(畝処理量: 0.630 lb)
					7	圃場B: 1.354 (散布: 4回、合計: 5回)
					I	圃場C: 1.940
					I	圃場D: 4.462
					I	圃場E: 3.863
					I	圃場F: 1.513

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) [6-CAN法] (*)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ビート [カエンサイ] (根部)	5	21.4%7077 ^μ +17.4%7077 ^μ	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+3	6	圃場A: 0.262
					8	圃場B: 0.352
					7	圃場C: 0.300
					8	圃場D: <0.100
					7	圃場E: <0.100
ビート [カエンサイ] (葉部)	5	21.4%7077 ^μ +17.4%7077 ^μ	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+3	6	圃場A: 2.84
					8	圃場B: 1.40
					7	圃場C: 3.78
					8	圃場D: 2.99
					7	圃場E: 3.14
ラディッシュ (根部)	4	21.4%7077 ^μ +17.4%7077 ^μ	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1	7	圃場A: <0.05(畝処理量: 0.612lb ai/A)
					7	圃場B: 0.130
					7	圃場C: <0.05
					3, 7, 12	圃場D: <0.05 (7日)
ラディッシュ (葉部)	4	21.4%7077 ^μ +17.4%7077 ^μ	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1	7	圃場A: 1.801 (畝処理量: 0.612lb)
					7	圃場B: 2.744
					7	圃場C: 0.702
					3, 7, 12	圃場D: 0.534 (7日)
ばれいしょ (塊茎)	19	2.5%粒剤 +240g/17077 ^μ	4.2~5.7 oz ai/A (0.294~0.399kg ai/ha, 0.03g ai/m(列))、植付時畝処理 +0.70~0.74 oz ai/A (0.049~0.052kg ai/ha)、散布	1+4	7, 14, 21, 28	圃場A: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場B: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場C: 0.28 (14日)
					7, 14, 21, 28	圃場D: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場E: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場F: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場G: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場H: 0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場I: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場J: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場K: 0.07 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場L: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場M: 0.13 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場N: <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場O: 0.05 (14日)
7, 14, 21, 28	圃場P: 0.05 (14日)					
7, 14, 21, 28	圃場Q: <0.05 (7日)					
7, 14, 21, 28	圃場R: <0.05 (7日)					
7, 14, 21, 28	圃場S: 0.16 (7日)					
ばれいしょ (塊茎)	3	2%粉剤	0.25 lb ai/A (0.28 kg ai/ha)、 植付前粉衣	1	71	圃場A: 0.100
					133	圃場B: 0.134
					111	圃場C: 0.079
ばれいしょ (塊茎)	3	21.4%7077 ^μ	0.29~0.30 lb ai/A (0.325~0.336kg ai/ha)、 畝処理	1	71	圃場A: 0.070
					133	圃場B: 0.019
					111	圃場C: 0.184
ほうれんそう	2	21.4%7077 ^μ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)、播溝処 理 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	1+1	0, 6, 13	圃場A: 4.82 (6日) (#)
					0, 7, 14	圃場B: 2.84 (7日) (#)
レタス (莖葉) (外葉有り)	12	21.4%7077 ^μ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	1+2	0, 7, 14	圃場A: 1.68 (7日)
					0, 7, 14	圃場B: 0.59 (7日)
					0, 7, 14	圃場C: 0.67 (7日)
					0, 7, 14	圃場D: 2.13 (7日)
					0, 7, 14	圃場E: 0.67 (7日)
					0, 7, 14	圃場F: 0.32 (7日)
					0, 7, 14	圃場G: 0.60 (7日)
					0, 7, 14	圃場H: 0.60 (7日)
					0, 7, 14	圃場I: 0.57 (7日)
					0, 7, 14	圃場J: 0.73 (7日)
					0, 7, 14	圃場K: 0.31 (7日)
0, 7, 14	圃場L: 0.85 (7日)					
レタス (莖葉) (外葉有り)	7	21.4%7077 ^μ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 又は 側条処理	1	29	圃場A: 0.39
					40	圃場B: <0.05
					94	圃場C: <0.05
					77	圃場D: 0.15
					133	圃場E: <0.05
					27	圃場F: 0.13
					91	圃場G: <0.05
レタス (莖葉) (外葉無し)	12	21.4%7077 ^μ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	1+2	0, 7, 14	圃場A: 0.72 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場B: 0.15 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場C: 0.15 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場D: 0.58 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場E: 0.08 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場F: 0.07 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場G: 0.12 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場H: 0.38 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場I: 0.20 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場J: 0.16 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場K: 0.10 (7日) (#)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【6-CAN法】(*)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
レタス (茎葉) (外葉無し)	7	21.4%7077 ^μ ル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 又は 側条処理	1	0, 7, 14	圃場L: 0.12 (7日) (#)
					29	圃場A: 0.09
					40	圃場B: <0.05
					94	圃場C: <0.05
					77	圃場D: <0.05
					133	圃場E: <0.05
					27	圃場F: 0.05
91	圃場G: <0.05					
リーフレタス (茎葉)	12	21.4%7077 ^μ ル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	1+2	0, 7, 14	圃場A: 2.49 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場B: 1.46 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場C: 2.25 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場D: 2.18 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場E: 0.10 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場F: 1.24 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場G: 1.47 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場H: 0.92 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場I: 0.95 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場J: 0.54 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場K: 2.61 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場L: 2.42 (7日) (#)
リーフレタス (茎葉)	10	21.4%7077 ^μ ル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 又は 側条処理	1	36	圃場A: 0.68
					13	圃場B: 2.06
					43	圃場C: 0.56
					39	圃場D: 0.18
					68	圃場E: 0.80
					63	圃場F: 0.31
					85	圃場G: 0.35
					27	圃場H: 0.93
					12	圃場I: 0.71
					43	圃場J: 0.05
セロリ (茎葉)	6	21.4%7077 ^μ ル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)、灌注	1	46	圃場A: 4.31 (#)
					43	圃場B: 0.42 (#)
					45	圃場C: 0.13 (#)
					43	圃場D: 0.13 (#)
					45	圃場E: 0.57 (#)
46	圃場F: 1.00 (#)					
セロリ (茎葉)	3	21.4%7077 ^μ ル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)、側条施用	1	45	圃場A: 2.83 (#)
					43	圃場B: 0.78 (#)
					45	圃場C: 5.62 (#)
セロリ (茎葉)	3	21.4%7077 ^μ ル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)、散処理	1	97	圃場A: 1.24 (#)
					81	圃場B: 0.38 (#)
					103	圃場C: 1.36 (#)
アーティチョーク (茎葉)	3	21.4%7077 ^μ ル	0.25 lb ai/A (0.28 kg ai/ha)、散布	2	7	圃場A: 1.638
					7	圃場B: 1.060
					7	圃場C: 1.886
りんご (果実)	8	21.4%7077 ^μ ル	0.19 kg ai/ha、散布	5	6, 13, 20, 29	圃場A: 0.17 (6日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場B: 0.14 (7日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場C: 0.10 (7日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場D: 0.18 (7日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場E: <0.05 (7日) (使用量: 0.14 kg)
					7, 14, 21, 30	圃場F: <0.05 (7日) (使用量: 0.07 kg)
					7, 14, 21, 30	圃場G: <0.05 (7日) (使用量: 0.023)
					7, 14, 21, 30	圃場H: 0.10 (7日) (#)
りんご (果実)	3	21.4%7077 ^μ ル	0.19 kg ai/ha、散布	5	7, 14, 21, 30	圃場A: 0.74 (7日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場B: 0.05 (7日) (使用量: 0.11 kg)
					7, 14, 21, 30	圃場C: 0.08 (7日) (使用量: 0.15kg)
なし (果実)	7	21.4%7077 ^μ ル	0.25 lb ai/A (0.28 kg ai/ha)、散布	2	0, 7, 14, 21	圃場A: 0.33 (21日)
					0, 7, 14, 21	圃場B: 0.53 (14日)
					0, 7, 14, 21	圃場C: 0.40 (14日)
					0, 7, 14, 21	圃場D: 0.33 (7日)
					0, 7, 14, 21	圃場E: 0.25 (21日)
					0, 7, 14, 21	圃場F: 0.50 (7日)
					0, 7, 14, 21	圃場G: 0.27 (7日)
おうとう (酸味) (果実)	4	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	5	6	圃場A: 2.544
					0, 3, 7, 14	圃場B: 1.069 (7日)
					7	圃場C: 1.458
					7	圃場D: 0.929
おうとう (甘味) (果実)	8	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)散布	5	7	圃場A: 0.342
					7	圃場B: 0.426
					8	圃場C: 0.243
					7	圃場D: 0.596 (6回散布)
					7	圃場E: 0.630 (6回散布)
					7	圃場F: 0.362
					7	圃場G: 0.278
					7	圃場H: 0.615

農作物	試験 圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【6-CAN法】(*)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
いちご (果実)	9	21.4%7077 ^μ ル +17.4%7077 ^μ ル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)土壌灌注 +0.044 lb ai/A (0.05kg ai/ha)散布	1+3	7	圃場A: 0.349
					6	圃場B: 0.138
					7	圃場C: 0.210
					7	圃場D: 0.147
					7	圃場E: 0.316
					0, 4, 7, 14	圃場F: 0.126 (14日)
					6	圃場G: 0.167
ラズベリー (果実)	4	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	3	3	圃場A: 0.59
					3	圃場B: 0.96
					3	圃場C: 0.48
					3	圃場D: 0.49
ラズベリー (果実)	2	21.4%7077 ^μ ル	0.5 lb ai/A (0.56kg ai/ha) 土壌灌注又は処理	1	7, 14, 28, 42, 42	圃場A: <0.050 (7日)
クランベリー (果実)	4	21.4%7077 ^μ ル	0.5 lb ai/A (0.56kg ai/ha) 散布後、灌水により薬剤を土壌に移行。	1	30, 46	圃場A: <0.050 (30日)
					28, 43	圃場B: <0.050 (28日)
					28, 43	圃場C: <0.050 (28日)
					28, 43	圃場D: <0.050 (28日)
					32, 45	圃場E: <0.050 (32日)
ブルーベリー (果実)	5	21.4%7077 ^μ ル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌表面散布	1	7, 14, 28, 32	圃場A: <0.05 (7日)
					7, 15	圃場B: <0.05 (7日)
					7, 14, 28, 35	圃場C: <0.05 (7日)
					7, 14	圃場D: <0.05 (7日)
ブルーベリー (果実)	7	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A (0.11 kg ai/ha) 散布	5	3	圃場A: 0.49
					3	圃場B: 0.52
					3	圃場C: 0.38
					2	圃場D: 2.219
					2	圃場E: 2.802
					4	圃場F: 0.894
					0, 3, 10, 14	圃場G: 1.125 (3日)
ブラックベリー (果実)	3	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	3	2	圃場A: 0.38 (#)
マリオンベリー (果実)	1	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	3	4	圃場B: 0.69
					2	圃場C: 0.70 (#)
					3	圃場A: 1.7
ボイゼンベリー (果実)	1	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	3	3	圃場A: 1.5
パパイヤ (果実)	3	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	5	5	圃場A: 0.22
					0, 6, 14, 21	圃場B: 0.59 (14日)
					7	圃場C: 0.19
アボカド (果実)	5	21.4%7077 ^μ ル	0.5 lb ai/A(0.56 kg ai/ha) 土壌表面散布	1	60, 88, 116	圃場A: <0.050 (60日)
					60	圃場B: <0.050
					59	圃場C: <0.050
					69	圃場D: <0.050
					50	圃場E: <0.050
グアバ (果実)	4	17.4%7077 ^μ ル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	5	14	圃場A: 0.266
					14	圃場B: 0.126
					15	圃場C: 0.400
					15	圃場D: 0.304
ひまわり (種子)	4	40.7%7077 ^μ ル	16.8 oz ai/cwt(100ポンド種子)、 (10.5 g ai/kg種子) 種子塗沫	1	129	圃場A: <0.05 (#)
					141	圃場B: <0.05 (#)
					143	圃場C: <0.05 (#)
					119	圃場D: <0.05 (#)
ひまわり (種子)	2	40.7%7077 ^μ ル	84.0 oz ai/cwt(52.5 g ai/kg種子)、 種子塗沫	1	131	圃場A: <0.05 (#)
綿実 (種子)	6	21.4%7077 ^μ ル +21.4%7077 ^μ ル +21.4%7077 ^μ ル	250g ai/100kg種子 (2.5 g ai/kg種 子)、種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336kg ai/ha) 畝処理 +3.8 oz ai/A (0.24 lb ai/A) (0.266kg ai/ha) 散布	1+1+2	7, 14, 21	圃場A: 0.22 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場B: 0.41 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場C: 0.20 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場D: 2.32 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場E: 0.20 (14日) (#)
綿実 (種子)	3	21.4%7077 ^μ ル +2.5%粒剤 +21.4%7077 ^μ ル	250g ai/100kg種子 (2.5 g ai/kg種 子)、種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336kg ai/ha) 畝処理	1+1+2	7, 14, 21	圃場F: 2.51 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場A: 0.18 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場B: 0.36 (14日) (#)
綿実 (種子)	7	21.4%7077 ^μ ル +2.5%粒剤 +21.4%7077 ^μ ル	250g ai/100kg種子 (2.5 g ai/kg種 子)、種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336kg ai/ha) 畝処理 +3.8 oz ai/A (0.24 lb ai/A) (0.266kg ai/ha) 散布	1+1+2	7, 14, 21	圃場C: 0.17 (21日) (#)
					8, 15, 22	圃場A: 2.00 (22日) (#)
					7, 14, 21	圃場B: 0.19 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場C: 0.44 (14日) (#)
					7, 13, 21	圃場D: 0.55 (13日) (#)
					7, 14, 21	圃場E: 0.21 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場F: 0.55 (14日) (#)
7, 13, 21	圃場G: 0.83 (21日) (#)					

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【6-CAN法】(*)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
綿実 (種子)	3	21.4%7077 ^μ ル +21.4%7077 ^μ ル +21.4%7077 ^μ ル	250g ai/100kg種子 (2.5 g ai/kg種子) 、種子塗沫 +0.03 g ai/m (条) 畝処理 +7.5 fl oz 製剤/A (0.1131kg ai/ha) 散布	1+1+2	20	圃場A : <1.00
					13	圃場B : <1.00
					14	圃場C : <1.00
なたね (種子)	6	40.7%7077 ^μ ル	16 oz ai/cwt(10 g ai/kg種子)、 種子塗沫	1	199	圃場A : <0.05
					288	圃場B : <0.05
					277	圃場C : <0.05
					129	圃場D : <0.05
					112	圃場E : <0.05
					146	圃場F : <0.05
ペカン (果実)	7	21.4%7077 ^μ ル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌処理	1	150	圃場A : <0.05
					150	圃場B : <0.05
					109	圃場C : <0.05
					127	圃場D : <0.05
					115	圃場E : <0.05
					102	圃場F : <0.05
					99	圃場G : <0.05
ペカン (果実)	6	21.4%7077 ^μ ル	0.17 lb ai/A (0.19 kg ai/ha) 散布	2	31	圃場A : <0.05
					20	圃場B : <0.05
					4	圃場C : <0.05
					21	圃場D : <0.05
					17	圃場E : <0.05
					8	圃場F : <0.05
ペカン (果実)	5	17.4%7077 ^μ ル	0.17~0.18 lb ai/A (0.19~0.20 kg ai/ha) 散布	2	0, 7, 14, 21	圃場A : <0.01 (7日)
					7	圃場C : <0.01
					7	圃場D : <0.01
					7	圃場E : 0.01
					7	圃場F : <0.01
アーモンド (果実)	5	17.4%7077 ^μ ル	0.17~0.18 lb ai/A (0.19~0.20 kg ai/ha) 散布	2	0, 7, 14, 21	圃場A : <0.01 (7日)
					7	圃場B : <0.01
					7	圃場C : <0.01
					7	圃場D : <0.01
					7	圃場E : <0.01
さとうきび (茎)	1	0.5%粒剤	3.75 g ai/100m	1	147	圃場A : <0.02
さとうきび (茎)	1	0.5%粒剤	7.50 g ai/100m	1	147	圃場A : <0.02
カカオ豆 (種実)	3	200g/L 7077 ^μ ル	30 g ai/ha 散布	4	0, 1, 3	圃場A : 0.011 (3日)
					0, 1, 3	圃場B : 0.023 (3日)
					0, 1, 3, 7, 14, 20	圃場C : 0.030 (20日)
カカオ豆 (種実)	1	200g/L 7077 ^μ ル	150 g ai/ha 散布	4	0, 1, 3, 7, 14, 20	圃場A : 0.044 (0日)
コーヒー豆 (種実)	5	17.4%7077 ^μ ル	0.10 lb ai/A (0.112 kg ai/ha) 散布	5	6	圃場A : 0.192
					7	圃場B : 0.482
					6	圃場C : 0.295
					7	圃場D : 0.353
					7	圃場E : 0.370

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大条件下の作物残留試験）を実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に関する意見書」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）

注2) (H) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内で実施されていない作物残留試験については、適用範囲内で実施されていない条件を斜体で示した。

注3) (*) イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和。（カカオ豆を除く。）

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
米(玄米をいう。)	1	1	○	0.05		<0.005,<0.005/<0.005(#),<0.005(#)/0.038,0.018/<0.005,0.006/0.058,0.036/0.076,0.030/0.08,0.02/0.04(#),0.04(#),0.08,0.16,0.09/<0.01(#),0.01(#)/0.05(#),0.03(#)/0.22(#),0.31(#)/0.26(#),0.28(#)/0.02,0.04
小麦	0.05	0.05	○	0.05		0.013,<0.005/0.016(#),<0.005(#)
大麦	0.05	0.05		0.05		
ライ麦	0.05	0.05		0.05		
とうもろこし	0.05	0.05	○	0.05		<0.01(#), <0.01(#)(乾燥種子) <0.01(#), <0.01(#)(生食用子実) <0.01(#), <0.01(#)(脱穀種子) <0.01(#), <0.01(#)(牛食用子実)
そば	0.05	0.05		0.05		
その他の穀類	3	0.05	申	0.05		1.39, 1.07(キノア)
大豆	3	2.5	○		3.5 アメカ	【0.029-2.04(n=24)(米国)】
小豆類	3	2.8	○		4.0 アメカ	【0.133-1.120(n=11)(米国いんげん)】
えんどう	3	2.8	○	2	4.0 アメカ	【0.138-1.030(n=6)(米国)】
そら豆	3	2.8	○		4.0 アメカ	【米国いんげん、えんどう参照】
らつかせい	0.7	0.7	○	1		
その他の豆類	3	2.8	○	2	4.0 アメカ	【米国いんげん、えんどう参照】
ばれいしょ	0.5	0.5	○	0.5		0.186(#), 0.020(#)/0.02(#), 0.02(#)/<0.02, <0.02/<0.02, <0.02/0.02, <0.01/0.02, 0.01
さといも類(やつがしらを含む。)	0.4	0.4	○	0.5		
かんしょ	0.4	0.4	○	0.5		
やまいも(長いもをいう。)	0.4	0.4	○	0.5		
こんにやくいも	0.4	0.4	○	0.5		
その他のいも類	0.4	0.4		0.5		
てんさい	0.4	0.4	○	0.5		
さとうきび	0.04	0.04			0.05 オーストラリア	【<0.02(n=2)(豪州)】
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.4	0.4	○	0.5		
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	4	3.5	○	5		
かぶ類の根	0.4	0.4		0.5		
かぶ類の葉	3	2.8			4.0 アメカ	【米国ビート葉参照】
西洋わさび	0.4	0.4		0.5		
クレソン	3	2.5			3.5 アメカ	【米国ほうれんそう参照】
はくさい	0.5	0.5	○			0.06, 0.11/0.06, 0.06/0.05(#), 0.13(#)/\$
キャベツ	0.5	0.5	○	0.5		0.04, 0.21/0.02(#)/0.16,0.05/ 0.20(#), 0.07(#)
芽キャベツ	0.5	0.5	○	0.5		<0.2, <0.2(芽キャベツ), <0.2, <0.2, 0.05, <0.2(非結球芽キャベツ)
ケール	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録
こまつな	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録
きょうな	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録
チンゲンサイ	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録
カリフラワー	0.4	0.4		0.5		
ブロッコリー	5	5	○	0.5		0.28(#), 1.94(#)/0.40, 2.30(\$)

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
その他のあぶらな科野菜	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録
ごぼう	0.4	0.4	○	0.5		【1.060-1.886(n=3)(米国)】 【米国ビート葉参照】 2.26(#), 2.21(#) 【米国ほうれんそう参照】 【<0.05-2.13(n=19)(米国レタス・外葉あり)】、【<0.05-0.72(n=19)(米国レタス・外葉なし)】、【<0.05-2.61(n=22)(米国リーフレタス)】 0.4, 2.6(\$)(すいぜんじな)
サルシフィー	0.4	0.4	○	0.5		
アーティチョーク	2	1.8			2.5 アメリカ	
チコリ	3	2.8			4.0 アメリカ	
エンダイブ	5	5	○			
しゅんぎく	3	2.5			3.5 アメリカ	
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	3	2.5	○	2	3.5 アメリカ	
その他のきく科野菜	5	5	○	0.5		
たまねぎ	0.07	0.07	○	0.1		0.04, 0.22(\$)(葉ねぎ) <0.4, <0.4 0.14(#), 0.30(#) 0.7, 1.0
ねぎ(リーキを含む。)	0.7	0.7	○	0.05		
にら	1	1	○			
アスパラガス	0.7	0.7	○			
わけぎ	2	2	○			
にんじん	0.4	0.4	○	0.5		【米国ほうれんそう参照】 【0.13-5.62(n=12)(米国セロリ)】 2.77, 2.50 【米国セロリ参照】
パースニップ	0.4	0.4				
パセリ	3	3	○		3.5 アメリカ	
セロリ	4	4.2	○		6.0 アメリカ	
みつば	5	5	○			
その他のせり科野菜	4	4.2	○	0.5	6.0 アメリカ	
トマト	2	2	○	0.5		
ピーマン	3	3	○	1		0.08, 0.01/ 1.20(\$), 0.60/ 0.8, 0.8
なす	2	0.5	申	0.2		<0.005, <0.005/0.121, 0.078/0.04, 0.12/0.61(\$), 0.32
その他のなす科野菜	5	5	○	1		1.6(\$), 1.2(ししとう), 1.2, 1.5(伏見甘長とうがらし)
きゅうり(ガーキンを含む。)	1	1	○	1		0.010, <0.005/0.18, 0.12/0.04, 0.04/ 0.08(#), 0.20/0.42(#)(\$), 0.16(#)
かぼちや(スカッシュを含む。)	1	1	○	1		(きゅうり参照)
しろりり	1	1	○			きゅうりの残留値の2倍にて緊急登録
すいか	0.5	0.5	○	0.2		<0.01(#), 0.04(#)/0.11(#)(\$), 0.02(#)
メロン類果実	0.4	0.35	○	0.2	0.5 アメリカ	
まくわうり	0.4	0.35	○	0.2	0.5 アメリカ	
その他のうり科野菜	1	1	○	0.5		0.47, 0.85/0.16, 0.42(\$)(にがうり)
ほうれんそう	15	2.5	申			0.03, 0.17/4.49, 8.68(\$) 【2.87, 4.82(米国)】
オクラ	0.7	0.7	○			0.18, 0.18/ 0.12, 0.21(\$)/ 0.16
しょうが	0.3	0.3			0.40 アメリカ	【米国ばれいしょ、ラディッシュ、にんじん参照】
未成熟えんどう	4	3.5	○	5		
未成熟いんげん	3	2.8	○	2	4.0 アメリカ	【<0.05-0.89(n=6)(米国)】
えだまめ	3	2.5	○		3.5 アメリカ	【米国大豆参照】
その他の野菜	5	5	○	5		1.70, 2.01(ふだんそう)

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
みかん	0.3	0.3	○	1		0.02, 0.06/ <0.01, <0.01
なつみかんの果実全体	0.7	0.7	○	1		0.15, 0.25/0.06
レモン	0.7	0.7	○	1		
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.7	0.7	○	1		
グレープフルーツ	0.7	0.7	○	1		
ライム	0.7	0.7	○	1		
その他のかんきつ類果実	0.7	0.7	○	1		0.26, 0.05(かぼす)
りんご	0.5	0.5	○	0.5		0.120, 0.029/ 0.20, 0.12
日本なし	0.7	0.7	○	1		
西洋なし	0.7	0.7	○	1		
マルメロ	0.5	0.5				
びわ	0.5	0.5	○			<0.02(有袋), 0.04(有袋), 0.18(\$)(有袋), 2.54(無袋), 0.19(無袋)
もも	0.5	0.5	○	0.5		0.195, 0.140/0.12(#), 0.11(#)/0.06, 0.07/0.16(#), 0.14(#)
ネクタリン	2	2.1	○	0.5	3.0	アメリカ 【米国おうとう参照】
あんず(アプrikottを含む。)	2	2.1	○	0.5	3.0	アメリカ 【米国おうとう参照】
すもも(プルーンを含む。)	2	2.1	○	0.2	3.0	アメリカ 【米国おうとう参照】
うめ	0.3	0.3	○			0.07, 0.06
おうとう(チェリーを含む。)	2	2.1		0.5	3.0	アメリカ 【0.929-2.544(n=4)(米国酸味おうとう)】 【0.243-0.630(n=8)(米国甘味おうとう)】
いちご	0.5	0.5	○			0.01(#), 0.03(#)/0.81(#), 0.18(#)
ラズベリー	4	3.5		5		
ブラックベリー	4	3.5		5		
ブルーベリー	4	3.5		5		
クランベリー	0.04	0.04		0.05		
ハuckleベリー	4	3.5		5		
その他のベリー類果実	4	3.5		5		
ぶどう	3	3	○	1		1.338(\$), 0.256/0.16, 0.28/0.26, 0.06, 0.76, 0.72/0.59, 0.74/0.08(#), 0.08(#)/0.06(#), 0.12(#)/0.78, 0.41
かき	1	1	○			0.35, 0.28
バナナ	0.04	0.04		0.05		
キウイ	0.2	0.2	○			<0.05, <0.05
パパイヤ	0.7	0.7			1.0	アメリカ 【<0.19-0.59(n=3)(米国)】
アボカド	0.7	0.7			1.0	アメリカ 【米国パシペイヤ参照】
グアバ	0.7	0.7			1.0	アメリカ 【0.126-0.400(n=4)(米国)】
マンゴー	1	1	○	0.2		0.49, 0.45
パッションフルーツ	0.7	0.7	○		1.0	アメリカ 【米国グアバ参照】
その他の果実	4	3.5	○	5		
ひまわりの種子	0.04	0.04		0.05	0.05	アメリカ 【<0.05(n=6)(米国)】
べにばなの種子	0.04	0.04			0.05	アメリカ 【米国ひまわり、なたね参照】
綿実	4	4.2			6.0	アメリカ 【0.17-2.51(n=19)(米国)】
なたね	0.04	0.04		0.05	0.05	アメリカ 【<0.05(n=6)(米国)】
その他のオイルシード	0.04	0.04			0.05	アメリカ 【米国ひまわり、なたね参照】
ぎんなん	0.05	0.05	○	0.01		0.01, 0.005
くり	0.05	0.05	○	0.01		<0.01, <0.01
ペカン	0.04	0.04		0.01	0.05	アメリカ 【<0.01-<0.05(n=18)(米国)】
アーモンド	0.04	0.04		0.01	0.05	アメリカ 【<0.01(n=5)(米国)】

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm	
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm		
くるみ	0.04	0.04		0.01	0.05	アメリカ	【米国ペカン、アーモンド参照】
その他のナッツ類	0.04	0.04		0.01	0.05	アメリカ	【米国ペカン、アーモンド参照】
茶	10	10	○				2.30,1.92,3.84,3.98(荒茶) 1.85,1.90,2.53,3.31(浸出液)
コーヒー豆	0.7	0.7		1			
カカオ豆	0.05	0.05			0.05	EU(オランダ)	【0.011-0.044(n=4)(米国)】
ホップ	7	7		10			
その他のスパイス	5	5					1.08,2.28/0.24,0.22(みかんの果皮)
その他のハーブ	15	5	○・申				7.8, 9.6(やなぎたで)
牛の筋肉	0.3	0.1	IT	0.1	0.30	アメリカ	推:0.042
豚の筋肉	0.3	0.1	IT	0.1	0.30	アメリカ	(牛の筋肉を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.3	0.1	IT	0.1	0.30	アメリカ	(牛の筋肉を参照)
牛の脂肪	0.3	0.02	IT		0.30	アメリカ	推:0.025
豚の脂肪	0.3	0.02	IT		0.30	アメリカ	(牛の脂肪を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.3	0.02	IT		0.30	アメリカ	(牛の脂肪を参照)
牛の肝臓	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	推:0.208
豚の肝臓	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	(牛の肝臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	(牛の肝臓を参照)
牛の腎臓	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	推:0.125
豚の腎臓	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	(牛の腎臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	(牛の腎臓を参照)
牛の食用部分	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	(牛の肝臓、牛の腎臓を参照)
豚の食用部分	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	(牛の肝臓、牛の腎臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.3	0.2	IT	0.3	0.30	アメリカ	(牛の肝臓、牛の腎臓を参照)
乳	0.1	0.1		0.1	0.1	アメリカ	推:0.053
鶏の筋肉	0.02	0.02		0.02			推:<0.02
その他の家きんの筋肉	0.02	0.02		0.02			(鶏の筋肉を参照)
鶏の脂肪	0.02	0.02					推:<0.02
その他の家きんの脂肪	0.02	0.02					(鶏の脂肪を参照)
鶏の肝臓	0.1	0.1		0.05			推:0.029
その他の家きんの肝臓	0.1	0.1		0.05			(鶏の肝臓を参照)
鶏の腎臓	0.1	0.1		0.05			(鶏の肝臓を参照)
その他の家きんの腎臓	0.1	0.1		0.05			(鶏の肝臓を参照)
鶏の食用部分	0.1	0.1		0.05			(鶏の肝臓、鶏の腎臓を参照)
その他の家きんの食用部分	0.1	0.1		0.05			(鶏の肝臓、鶏の腎臓を参照)
鶏の卵	0.02	0.02		0.02			推:<0.02
その他の家きんの卵	0.02	0.02		0.02			(鶏の卵を参照)
小麦粉(全粒粉を除く。)	0.02	0.02					
小麦粉ふすま	0.2	0.2					
とうがらし(乾燥させたもの)	7	7					

(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留量であることを示している。

農産物のうち国際基準又は海外基準を参照した際は、規制対象の違いを考慮し、係数0.7を掛けた値を基準値案とした。

農産物にあってはイミダクロプリドのみをいい、畜産物にあってはイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリド含量に換算したものの和をいう。

イミダクロプリド推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品群	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
米(玄米をいう。)	1	185.1	97.7	139.7	188.8
小麦	0.05	5.8	4.1	6.2	4.2
大麦	0.05	0.3	0.0	0.0	0.2
ライ麦	0.05	0.0	0.0	> 0.0	0.0
とうもろこし	0.05	0.1	0.2	0.1	0.0
そば	0.05	0.2	0.0	0.1	0.2
その他の穀類	3	0.9	0.6	1.5	0.9
大豆	3.0	168.3	101.1	136.5	176.4
小豆類	3.0	4.2	1.5	0.3	8.1
えんどう	3.0	0.9	0.3	0.9	1.2
そら豆	3.0	0.6	0.3	0.3	1.2
らつかせい	0.7	0.4	0.2	0.1	0.4
その他の豆類	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
ばれいしよ	0.5	18.3	10.7	19.9	13.5
さといも類(やつがしらを含む。)	0.4	4.6	2.3	3.2	6.9
かんしよ	0.4	6.3	7.1	5.5	6.7
やまいも(長いもをいう。)	0.4	1.0	0.2	0.6	1.7
こんにやくいも	0.4	5.2	2.3	4.4	5.4
その他のいも類	0.4	0.2	0.1	0.3	0.2
てんさい	0.4	1.8	1.5	1.4	1.6
さとうきび	0.04	0.5	0.5	0.4	0.5
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.4	18.0	7.5	11.5	23.4
だいこん類(ラディッシュを含む。)	4.0	8.8	2.0	3.6	13.6
かぶ類の根	0.4	1.0	0.3	0.3	1.7
かぶ類の葉	3.0	1.5	0.3	0.9	3.3
西洋わさび	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
はくさい	0.5	14.7	5.2	11.0	15.9
キャベツ	0.5	11.4	4.9	11.5	10.0
芽キャベツ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
ケール	5	0.5	0.5	0.5	0.5
こまつな	5	21.5	10.0	8.0	29.5
きょうな	5	1.5	0.5	0.5	1.5
チンゲンサイ	5	7.0	1.5	5.0	9.5
カリフラワー	0.4	0.2	0.0	0.0	0.2
ブロッコリー	5	22.5	14.0	23.5	20.5
その他のあぶらな科野菜	5	10.5	1.5	1.0	15.5
ごぼう	0.4	1.8	0.6	1.0	2.1
サルシフィー	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
アーティチョーク	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
チコリ	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
エンダイブ	5	0.5	0.5	0.5	0.5
しゅんぎく	3.0	7.5	1.8	5.7	11.1
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	3.0	18.3	7.5	19.2	12.6
その他のきく科野菜	5	2.0	0.5	2.5	3.5
たまねぎ	0.07	2.1	1.3	2.3	1.6
ねぎ(リーキを含む。)	0.7	7.9	3.2	5.7	9.5
にら	1	1.6	0.7	0.7	1.6
アスパラガス	0.7	0.6	0.2	0.3	0.5
わけぎ	2	0.4	0.2	0.2	0.6
にんじん	0.4	9.8	6.5	10.0	8.9
パースニップ	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	3	0.3	0.3	0.3	0.3
セロリ	4.0	1.6	0.4	1.2	1.6
みつば	5	1.0	0.5	0.5	1.0
その他のせり科野菜	4.0	0.4	0.4	0.4	1.2
トマト	2	48.6	33.8	49.0	37.8
ピーマン	3	13.2	6.0	5.7	11.1
なす	2	8.0	1.8	6.6	11.4
その他のなす科野菜	5	1.0	0.5	0.5	1.5
きゅうり(ガーキンを含む。)	1	16.3	8.2	10.1	16.6
かぼちや(スカッシュを含む。)	1	9.4	5.8	6.9	11.5
しろりり	1	0.3	0.1	0.1	0.8
すいか	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
メロン類果実	0.40	0.2	0.1	0.04	0.1
まくわうり	0.40	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	1	0.5	0.1	2.3	0.7
ほうれんそう	15	280.5	151.5	261.0	325.5

食品群	基準値 案 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
オクラ	0.7	0.2	0.1	0.1	0.2
しょうが	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2
未成熟えんどう	4.0	2.4	0.8	2.8	2.4
未成熟いんげん	3.0	5.7	3.6	5.4	5.4
えだまめ	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
その他の野菜	5	63.0	48.5	48.0	61.0
みかん	0.3	12.5	10.6	13.7	12.8
なつみかんの果実全体	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
レモン	0.7	0.2	0.1	0.2	0.2
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	0.7	0.3	0.4	0.6	0.1
グレープフルーツ	0.7	0.8	0.3	1.5	0.6
ライム	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のかんきつ類果実	0.7	0.3	0.1	0.1	0.4
りんご	0.5	17.7	18.1	15.0	17.8
日本なし	0.7	3.6	3.1	3.7	3.6
西洋なし	0.7	0.07	0.07	0.07	0.07
マルメロ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
びわ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
もも	0.5	0.3	0.4	2.0	0.1
ネクタリン	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
アンズ (アブリコットを含む。)	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
ずもも (プルーンを含む。)	2.0	0.4	0.2	2.8	0.4
うめ	0.3	0.3	0.1	0.4	0.5
おうとう (チェリーを含む。)	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
いちご	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1
ラズベリー	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
ブラックベリー	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
ブルーベリー	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
クランベリー	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
ハuckleベリー	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
その他のベリー類果実	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
ぶどう	3	17.4	13.2	4.8	11.4
かき	1	31.4	8.0	21.5	49.6
バナナ	0.04	0.5	0.5	0.3	0.7
キウイ	0.2	0.4	0.3	0.2	0.4
パパイヤ	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
アボカド	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
グアバ	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
マンゴー	1	0.1	0.1	0.1	0.1
パッションフルーツ	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
その他の果実	4.0	15.6	23.6	5.6	6.8
ひまわりの種子	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
べにばなの種子	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
綿実	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
なたね	0.04	0.3	0.2	0.3	0.2
その他のオイルシード	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
ぎんなん	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.05	0.0	0.1	0.0	0.0
ペカン	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
クルミ	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	10	30.0	14.0	35.0	43.0
コーヒー豆	0.7	1.8	0.1	1.1	1.0
カカオ豆	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
ホップ	7	0.7	0.7	0.7	0.7
その他のスパイス	5	0.5	0.5	0.5	0.5
その他のハーブ	15	1.5	1.5	1.5	1.5
陸棲哺乳類の肉類	0.3	17.3	9.9	18.2	17.3
陸棲哺乳類の乳類	0.1	14.3	19.7	18.3	14.3
家禽の肉類	0.1	2.0	1.9	1.6	2.0
家禽の卵類	0.02	0.8	0.6	0.8	0.8
計		1205.6	697.9	1003.8	1297.9
ADI比 (%)		39.7	77.5	31.7	42.0

高齢者については畜水産物の摂取量データが、妊婦については家きんの卵類の摂取量データがないため、国民平均の摂取量を参考とした。

TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

(参考)

これまでの経緯

平成 4年 11月 4日	初回農薬登録
平成17年 11月 29日	残留農薬基準告示
平成18年 3月 17日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：稲）
平成18年 9月 4日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成19年 6月 14日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成22年 4月 6日	残留農薬基準告示
平成21年 5月 11日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適当拡大：なす、ほうれんそう等）
平成21年 10月 21日	農林水産大臣から食品安全委員会委員長あてに飼料中（穀類及び乾牧草）残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成21年 12月 18日	インポートトレランス設定の申請（牛の筋肉等）
平成22年 1月 25日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成22年 9月 9日	食品安全委員会委員長から農林水産大臣及び厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成23年 4月 12日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成23年 4月 19日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

石井 里枝	埼玉県衛生研究所水・食品担当専門研究員
○大野 泰雄	国立医薬品食品衛生研究所長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室准教授
佐藤 清	財団法人残留農薬研究所理事・化学部長
高橋 美幸	農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所上席研究官
永山 敏廣	東京都健康安全研究センター食品化学部長
廣野 育生	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
松田 りえ子	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
宮井 俊一	社団法人日本植物防疫協会技術顧問
山内 明子	日本生活協同組合連合会執行役員組織推進本部長
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野准教授
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授

(○：部会長)

答申(案)

イミダクロプリド

食品名	残留基準値 ppm
米(玄米をいう。)	1
小麦	0.05
大麦	0.05
ライ麦	0.05
とうもろこし	0.05
そば	0.05
その他の穀類 ^{注1)}	3
大豆	3
小豆類 ^{注2)}	3
えんどう	3
そら豆	3
らつかせい	0.7
その他の豆類 ^{注3)}	3
ばれいしよ	0.5
さといも類(やつがしらを含む。)	0.4
かんしよ	0.4
やまいも(長いもをいう。)	0.4
こんにやくいも	0.4
その他のいも類 ^{注4)}	0.4
てんさい	0.4
さとうきび	0.04
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.4
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	4
かぶ類の根	0.4
かぶ類の葉	3
西洋わさび	0.4
クレンソ	3
はくさい	0.5
キャベツ	0.5
芽キャベツ	0.5
ケール	5
こまつな	5
きょうな	5
チンゲンサイ	5
カリフラワー	0.4
ブロッコリー	5
その他のあぶらな科野菜 ^{注5)}	5
ごぼう	0.4
サルシフィー	0.4
アーティチョーク	2
チコリ	3
エンダイブ	5
しゅんぎく	3
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	3
その他のきく科野菜 ^{注6)}	5
たまねぎ	0.07
ねぎ(リーキを含む。)	0.7
にら	1
アスパラガス	0.7
わけぎ	2
にんじん	0.4
パースニップ	0.4
パセリ	3
セロリ	4
みつば	5
その他のせり科野菜 ^{注7)}	4

※今回基準値を設定するイミダクロプリドとは、農産物にあつてはイミダクロプリドのみをいい、畜産物にあつてはイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリド含量に換算したものの和をいう。

注1)「その他の穀類」とは、穀類のうち、米、小麦、大麦、ライ麦、とうもろこし及びそば以外のものをいう。

注2)「いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタビア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズを含む。」

注3)「その他の豆類」とは、豆類のうち、大豆、小豆類、えんどう、そら豆、らつかせい及びスパイス以外のものをいう。

注4)「その他のいも類」とは、いも類のうち、ばれいしよ、さといも類、かんしよ、やまいも及びこんにやくいも以外のものをいう。

注5)「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類の根、だいこん類の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレンソ、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

注6)「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス及びハーブ以外のものをいう。

注7)「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

イミダクロプリド(つづき)

食品名	残留基準値 ppm
トマト	2
ピーマン	3
なす	2
その他のなす科野菜 ^{注8)}	5
きゅうり(ガーキンを含む。)	1
かぼちや(スカッシュを含む。)	1
しろうり	1
すいか	0.5
メロン類果実	0.4
まくわうり	0.4
その他のうり科野菜 ^{注9)}	1
ほうれんそう	15
オクラ	0.7
しょうが	0.3
未成熟えんどう	4
未成熟いんげん	3
えだまめ	3
その他の野菜 ^{注10)}	5
みかん	0.3
なつみかんの果実全体	0.7
レモン	0.7
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.7
グレープフルーツ	0.7
ライム	0.7
その他のかんきつ類果実 ^{注11)}	0.7
りんご	0.5
日本なし	0.7
西洋なし	0.7
マルメロ	0.5
びわ	0.5
もも	0.5
ネクタリン	2
あんず(アプリコットを含む。)	2
すもも(プルーンを含む。)	2
うめ	0.3
おうとう(チェリーを含む。)	2
いちご	0.5
ラズベリー	4
ブラックベリー	4
ブルーベリー	4
クランベリー	0.04
ハックルベリー	4
その他のベリー類果実 ^{注12)}	4
ぶどう	3
かき	1
バナナ	0.04
キウイ	0.2
パパイヤ	0.7
アボカド	0.7
グアバ	0.7
マンゴー	1
パッションフルーツ	0.7
その他の果実 ^{注13)}	4
ひまわりの種子	0.04
べにばなの種子	0.04
綿実	4
なたね	0.04
その他のオイルシード ^{注14)}	0.04

注8)「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。

注9)「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちや、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。

注10)「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、さく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注11)「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。

注12)「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。

注13)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。

イミダクロプリド(つづき)

食品名	残留基準値 ppm
ぎんなん	0.05
くり	0.05
ペカン	0.04
アーモンド	0.04
くるみ	0.04
その他のナッツ類 ^{注15)}	0.04
茶	10
コーヒー豆	0.7
カカオ豆	0.05
ホップ	7
その他のスパイス ^{注16)}	5
その他のハーブ ^{注17)}	15
牛の筋肉	0.3
豚の筋肉	0.3
その他の陸棲哺乳類に属する動物 ^{注18)} の筋肉	0.3
牛の脂肪	0.3
豚の脂肪	0.3
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.3
牛の肝臓	0.3
豚の肝臓	0.3
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.3
牛の腎臓	0.3
豚の腎臓	0.3
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.3
牛の食用部分	0.3
豚の食用部分	0.3
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分 ^{注19)}	0.3
乳	0.1
鶏の筋肉	0.02
その他の家きん ^{注20)} の筋肉	0.02
鶏の脂肪	0.02
その他の家きんの脂肪	0.02
鶏の肝臓	0.1
その他の家きんの肝臓	0.1
鶏の腎臓	0.1
その他の家きんの腎臓	0.1
鶏の食用部分	0.1
その他の家きんの食用部分 ^{注21)}	0.1
鶏の卵	0.02
その他の家きんの卵	0.02
小麦粉(全粉粒を除く。)	0.02
小麦粉ふすま	0.2
とうがらし(乾燥させたもの)	7

注14)「その他のオイルシード」とは、オイルシードのうち、ひまわりの種子、ごまの種子、べにばなの種子、綿実、なたね及びスパイス以外のものをいう。

注15)「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。

注16)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。

注17)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。

注18)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。

注19)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。

注20)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。

注21)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。